

大學規修三編
小學地誌要略內國誌
下卷

大日本教育會館
第三
一
四
架
八
號
三
冊

特31
496

大槻修二編纂

小學地誌要略内國誌

東京 文榮堂藏版

特31
496

小學地誌要略卷二

内國誌下

第八章

北陸道ハ若狹^{三郡}越前^{八郡}加賀^{四郡}能登^{四郡}越中^{五郡}越
後^{十五郡}佐渡^{三郡}ノ七國ナリ、本島ノ西北岸ハ總テ
日本海ニ臨ミ、陸奥ノ北端ヨリ、彎曲シテ長門ノ
西端ニ至ル、三百三十里、此道其中央ニ亘リテ、東
北ヨリ西南ニ列ル、百五十里、其幅ハ甚ダ狭ク、廣
キ處二十里、最モ狭キ處ハ、五里ニ過ギズ、東南兩
境ハ、共ニ大山脈ヲ經界トシテ、東山道ト相並ブ、



東國圖

小學地誌要略卷二

内國誌下

第八章

地陸道八若狹郡三越前郡八加賀郡四能登郡四越中郡五越
 後郡十佐渡郡三七國ナリ、本島ノ西北岸ハ、總テ
 日本海ニ臨ミ、陸奥ノ北端ヨリ、彎曲シテ長門ノ
 西端ニ至ル、三百三十里、此道其中央ニ亘リテ、東
 北ヨリ西南ニ列ル百五十里、其幅ハ甚ダ狭ク、廣
 キ處二十里、最モ狭キ處ハ、五里ニ過ギズ、東南兩
 境ハ、共ニ大山脈ヲ經界トシテ、東山道ト相並ブ、

小學地誌要略 内國誌下

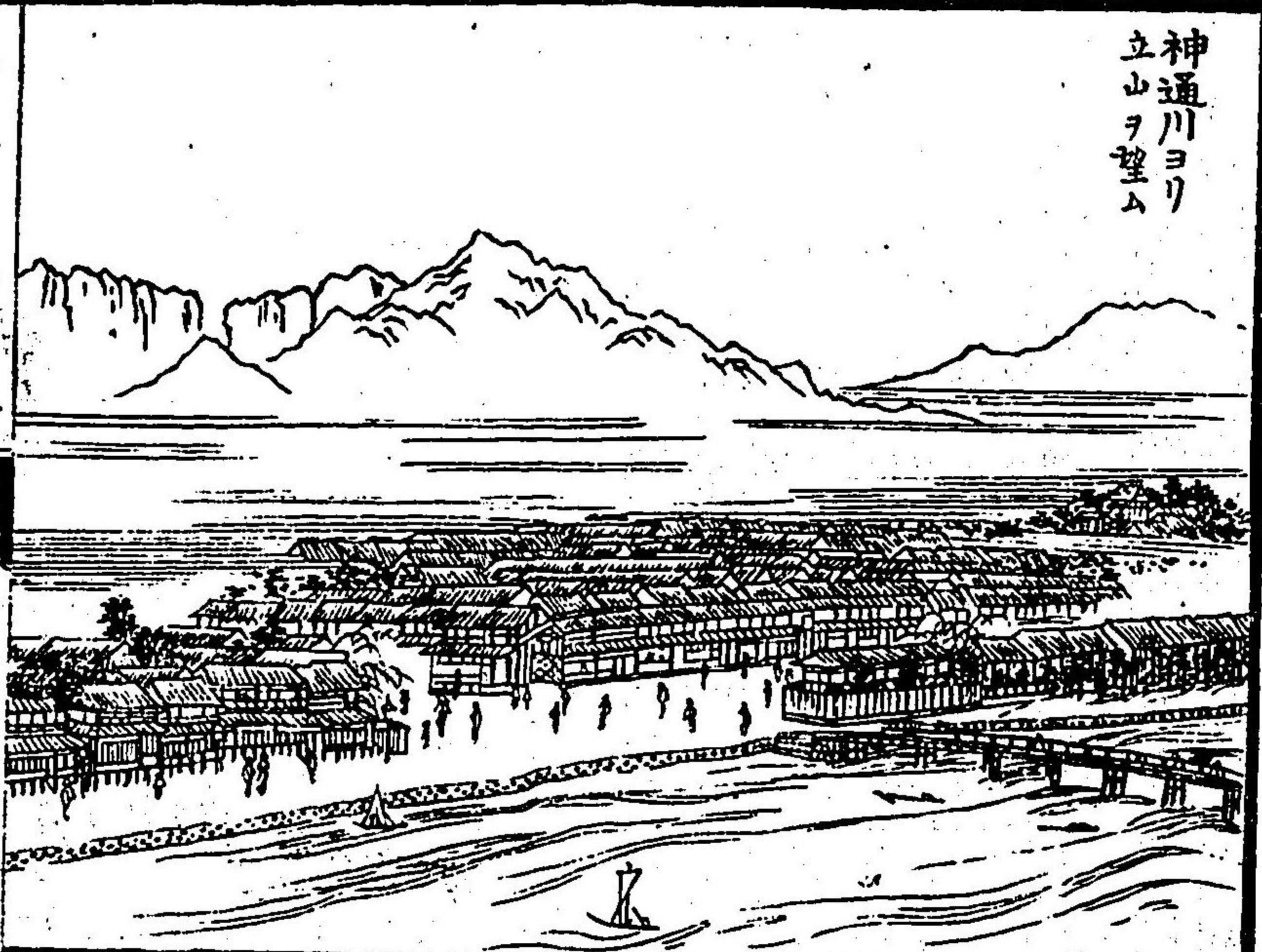
地勢

高山巨岳相列リテ噴火山殊ニ多シ、能登ハ中央ノ半島ニテ、其西南ニ加賀越前若狹アリ、東北ニ越中越後アリ、共ニ海濱ニ臨メドモ、山岳相重リテ海岸モ亦斷崖絶壁ノ處多シ、但シ越中越後ハ平野多ク、佐渡ハ其海上ノ孤島ナリ、○氣候寒冽ニシテ積雪常ニ行路人家ヲ埋ムト云フ、

内海

日本海ハ朝鮮及ビ西伯里ト相包ミタル内海ニシテ、其海口ハ東西ニ松前對馬ノ兩海峡アルノミ、故ニ海水ノ干満其差甚ダ少ク、人民多クハ潮

山



神通川ヨリ立山ヲ望ム

汐アルヲ知ラザルニ至ル、○春冬ノ際ハ北風烈シク、激浪高ク卷キ、沿海ノ地ニ船舶ヲ留ムルヲ得ズ、故ニ小船ハ大率航海ヲ止ム、汽船ハ定期ノ航路ヲ通ズト雖トモ、往々運輸ノ便ヲ缺クト云フ、白山ハ加賀越前及ビ飛

小澤地志要略

内國志下

二

驛ノ三國ニ跨ル、大山脈中ノ高岳ニシテ、山上ノ積雪ハ、四時共ニ白シ、故ニ此名アリ、大山脈ノ奥羽ノ界ニ亘ル者ハ、朝日岳、飯豊山ヨリ來リテ、大日、五劍谷御神樂、及ビ粟岳守門岳中岳八海山等相列ル、其南隅ヲ三國嶺トス、關東ノ通路ナリ、山脈ハ西ニ環リテ、妙高山、蓮華山トナリ、立山其西南ニ立チテ、殊ニ高シ、三山共ニ噴火山ナリ、夫婦山袴腰山等、又其西ニ列リテ、白山ニ接ス、山際ニ神通射水兩川ノ流路アリ、○白山以西ハ、大日、荒嶋油坂ノ諸山相連リテ、其隅ノ板取峠ヲ近江ノ

河

通路トス、又白山ヨリ北ニ分ル、者ハ、大門山、醫王山トナリ、礪波山ヲ北國街道ノ栗殼峠トス、寶達山、石動山、尚其北ニ並ビテ、能登半嶋ヲナシ、日本海ニ出ヅル三十里、北端ノ輪島岬ヨリ、東北ニ折レテ、珠洲崎ニ盡ク、北陸ノ七大河ハ、日野越前、手取加賀、射水、神通、黒部、常願寺越中、及ビ信濃川越後ニシテ、其他ハ、九頭龍越前、大聖寺加賀、小矢部越中、魚沼、阿賀、及ビ姫川、關川、荒川共、後等アリ、○日野川ハ、板取峠ノ東ヨリ北ニ流レ、福井ニテ、足羽川ヲ合セ、安居川ト稱シテ、舟運

アリ、又九頭龍川ト會シテ、坂井港ニ入ル、手取川ハ、其源ヲ白山ノ千仞瀧トス、海口ヲ美川港ト云フ、其西ニ大聖寺川アリ、北瀉入江ニ注グ、東ニ犀川アリ、河北瀉ト共ニ金石港ニ入ル、射水川ハ、飛瀨ノ白川ノ下流ニテ、又莊川ト云フ、山谷ノ際ヲ

長岡
長生橋



環リ來レバ、舟行ナシ、小矢部川ト相會シテ、新湊ニ注グ、小矢部ハ、北國街道ノ今石動、高岡ヲ過ギテ、十里ノ舟運アリ、神通川ハ、上流ノ宮川ヲ通ジテ、五十里ナレドモ、下流ニ六里ノ舟運アルノミ、黒部常願寺ノ兩川ハ、共ニ立山ニ出ツ、黒部殊ニ大ナレドモ、運漕ノ利ナシ、信濃川ハ、本島第一ノ大河ナリ、然レモ、信濃越後ノ界ニ、總瀧ト呼ブ急湍アリテ、舟行ヲ通ゼズ、十日町ヨリ始メ、新潟港ニ至ル、二十九里ノ舟路アリ、魚沼川ト相會シテ、長岡ニ至ル、長生橋ヲ架ク、以下ハ、平野ノ間ヲ

流レ、河幅既ニ廣ク、水勢從テ緩ナレバ、常ニ小汽
船ノ往復アリ、魚沼川ハ、三國峠ヨリ出テ、三國
通ノ驛路ニ沿ヒ、六日町ヨリ舟運ヲ通ジテ、漕路
ハ三十六里ニ及ビ、行旅ノ便、此川ニ因ル者、殊ニ
多シ、阿賀川ハ急流ナレドモ、津川驛ヨリ十餘里
ノ舟行アリ、又支流ノ加治川ニ入りテ、八里ノ舟
路ヲ通ズ、其海口ヨリ、二里ノ運河新アリテ、漕路
皆新潟ニ通ゼリ、關川ハ、妙高山ノ苗名瀧ヨリ出
テ、直江津ニ注グ、荒川ハ、朝日岳ニ出テ、羽前
ヨリ來リ、姫川ハ信濃ヨリ來リテ、蓮華山ノ麓ヲ

湖沼
温泉

ヲ環ル、共ニ急流ナリ、
湖沼ハ、是ヲ瀧ト呼ブ、三瀧若狹北瀧越前柴山瀧、河北
瀧加賀邑知瀧能登氷見瀧、放生津瀧等、越中海濱ニ沿フ、
福島瀧越後頗ル大ナリ、信濃川ノ下流ハ、地勢平坦
ニシテ、鎧瀧、大瀧、鳥屋野瀧等アリ、○温泉ハ、山中
山代加賀和倉能登立山越前蓮華關山、松山共ニ越後等、頗ル
多シ、瀑布ハ、白山ノ千仞瀧、立山ノ稱名瀧、妙高山
陰ノ苗名瀧、粟岳ノ三十三丈瀧等、其數擧ゲテ盡
シ難シ、
珠洲崎ハ、三岬屹立シテ、海上ニ岩礁相並ブ、北海

岬角

小澤也志原格
内國誌下
五

嶋嶼

山北金



第一ノ嶮ナリ、其西ニ輪島崎アリ、○海大口海小口ハ、七尾灣ノ門口ナリ、能登嶋其間ニ出テ、海峽ヲ夾ム、北ヲ大口トシ、南ヲ小口トス、佐渡ハ、越後ノ正北十里ニアリ、東西七里、南北十一里、島中ハ山脈左右ニ分レテ、其間ニ平地アリ、

遠ク望メバ、兩嶋ノ如シ故ニ大佐渡小佐渡ノ稱アリ、金北山ハ、一嶋ノ主山ニテ、西北ニ高シ、其山中ニ金銀坑アリ、一頭山ハ、東南ノ岸ニ立チテ、其麓ニ小木赤泊ノ兩港アリ、北岸ノ夷湊ハ、港内ニ加茂瀉アリ、國府川ハ、平野ヲ流レテ、西灣ニ注ク、其北ヲ相川トス、島中ノ大邑ナリ、其他ハ、嶋嶼甚ダ少ク、粟生島ハ、越後ノ北隅ニ立チ、能登嶋ハ、七尾灣内ニ横ハル、舳倉嶋ハ、輪嶋ノ正北海上十九里ニアリ、平時居民ナク、夏時ニ至リテ、能登ノ漁人、来リテ海獵ノ場ニ充ツルト云フ、

港灣

港灣ハ、敦賀七尾ノ兩灣ノミ、敦賀ハ、近江ト相接シ、古ヨリ琵琶湖ノ舟路ヲ用井テ、北陸北海ヨリ大坂ニ出入スル者、其輸送ヲ、此港ニ取ル、是ヲ小廻ト云フ、蓋シ航路ヲ下關ニ取ル者ヲ、大廻ト稱スルナリ、近來ハ、汽車ノ鐵道ヲ敷キテ、金崎ニ停車場ヲ置キ、市街更ニ其繁盛ヲ加フ、七尾ハ、能登ノ東岸ニ入りタル大灣ナリ、中央ニ能登嶋横リテ、南北兩灣ニ分ル、灣内、水甚ダ深シ、南灣ノ岸ヲ七尾港トス、此地ヨリ、金澤ニ至ル十七里、平路ナレドモ、其他ハ、總ベテ陸上ノ便ヲ缺キ、良港モ亦

名所

運輸ノ利ヲナス能ハズ、兩港ニ次ギテ、西隅ニ小濱港アリ、其他ハ、坂井金石、新湊、直江津、新瀉等、皆大河ノ海口ニシテ、流沙其深淺ヲ定メズ、然レドモ、日本海ノ航路ハ、箱館敦賀ノ間ヲ往來スル者、常ニ船ヲ新瀉、新湊ノ兩地ニ寄セテ、大ニ運輸ノ便ヲ通ゼリ、能登ノ内浦、外浦、共ニ絶景ノ地ナリ、親不知ノ嶮路ハ、越中越後ノ界ニアリ、舊路ハ斷崖ノ下ニテ、海沙ノ上ヲ往來セシカバ、風浪俄ニ激スル時ハ、父子相救フニ暇アラズ、故ニ此稱アリ、近來新道

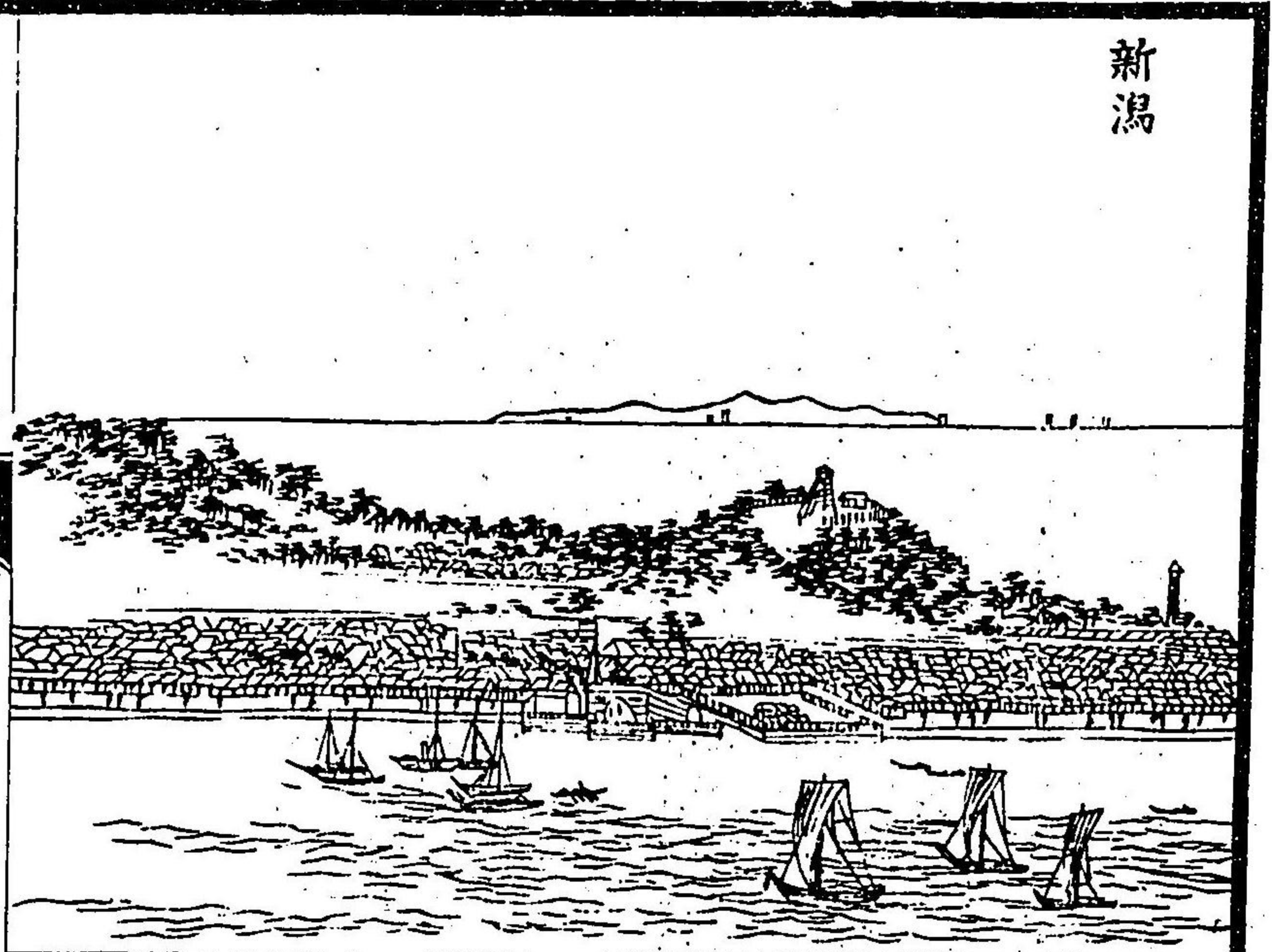
ヲ崖腹ニ開キテ、車馬ヲ
通ズベキ坦路ヲ造レリ、
海府浦ハ、越後ヨリ羽前
ニ至ル、海岸ニテ亦峻峻
ノ道路ナレ氏共ニ好風
景ノ處ナリ、氣比神社彌
彦神社及ビ永平寺總持
寺等ノ大社巨寺アリ、
金澤區ハ、人口十萬、北陸
第一ノ大都會ニテ、名古

都邑

澤金



新潟



屋鎮臺ノ分營ヲ置キ、石
川縣廳及ビ高等中學校
等アリ、犀川ニ沿ヒテ、金
石港ニ直路ニ里ヲ通ズ、
然レドモ、海運ノ便甚ダ
少シ、
新潟區ハ、人口四萬、縣廳
アリ、信濃川ノ海口ニテ、
五港ノ一ナレドモ、巨艦
大船ヲ留ムルニ便ナラ

不、故ニ風浪烈シキ時ハ之ヲ十餘里外ノ佐渡嶋
 ニ避クト云フ、福井前越富山中越各人口四万、共ニ縣
 廳アリ、其他ハ、小濱狭若大聖寺賀加輪嶋七尾登能高岡
 魚津新湊中越高田、新發田、長岡、柏崎、出雲崎、小千谷
 共ニ越後等皆大邑ナリ、

道路

北國街道ハ、六條アリ、敦賀ヨリ、武生、福井、大聖寺、
 金澤、高岡、富山、直江津、柏崎、出雲崎ヲ歷テ、新潟ニ
 至ル百二十里、是ヲ第一路トス、粟殼峠、米山峠、及
 ビ親不知等アレドモ、車馬ノ通行、既ニ障碍ナシ、
 但シ敦賀ニ接シテ、木芽峠ノ峻坂アリ、故ニ金崎

ヨリ、海岸ニ沿ヒテ、河野浦ニ至リ、春日野山ニ、隧
 道ヲ穿テテ、武生ニ通ズル新路ヲ開ケリ、第二路
 ハ、富山ヨリ分レテ、飛驒ニ通ズル者ナリ、神通川
 及ビ宮川ノ岸ニ就キテ、平路ヲ高山ニ通ジ、以テ
 岐阜ニ至ル五十五里、本嶋ノ中腹ヲ、南北ニ貫ク
 者ニテ、車馬ヲ通ズベシ、信州通ヲ第三路トス、直
 江津ヨリ、長野ニ至ル十七里、高田以南ハ、關川ノ
 岸ニ沿ヒ、大田切、小田切等ノ溪谷ヲ埋メテ、汽車
 ノ鐵道、既ニ十里ヲ通ゼリ、三國通ヲ第四路トス、
 新潟ヨリ、三條、長岡ヲ歷テ、魚沼川ニ沿ヒ、三國嶺

二至ル四十五里、其嶺上ハ、車馬ヲ通ズルコトヲ得ザレバ、其東ニ就キテ、清水越ノ新道ヲ開キタリ、又長岡ヨリ、小汽船ノ往復常ニ多ク、舟路二十餘里、行旅皆之ニ依ル、故ニ第一路ニ赴ク者モ、長岡ヨリ、小千谷塚山ヲ歷テ、柏崎ニ至ル、其路程十二里、頗ル平坦ナル道路ナリ、第五路ハ、會津通ナリ、新潟ヨリ新發田ニ至リ、諏訪峠ヲ越エテ、津川ニ至ル十七里、又十六里ニシテ、若松ニ達ス、第六路ハ、米澤通ナリ、荒川ニ沿ヒテ、二十里ノ道路ヲ通ズ、共ニ車ヲ用井ベシ、

産物

越中越後ハ、米穀ノ産出、頗ル夥シキモ、全道ノ人民ハ、工業ニ従事スル者甚ダ多シ、盖シ兩國ノ外ハ、平田少ク、且秋季ヨリ、夏初ニ及ブマテ、原野皆雪ニ埋レテ、耕種ノ業ニ就クコト能ハザルニ因ルナリ、諸國共ニ養蠶ノ業甚ダ盛ナリ、金澤勝山ノ兩邑ニ、製絲會社アリ、福井ニ織工會社アリ、其布帛ハ、頗ル内外國人ノ需用ニ供スルニ足レリ、越前ニ奉書紬アリ、越後ニ五泉平村上平アリ、共ニ最良ノ絹布ニシテ、加賀絹ハ、通常之ヲ衣服ノ裏地ニ用井レドモ、又各色ノ紋様ヲ施シテ、黒梅

染ト云フ、金澤ノ興産社ハ、盛ニ棉布ヲ製シ、能登ノ製布會社ハ、麻布ヲ出ス、越後布ハ、上杉氏領國タリシ時ニ始ルト雖、近來ノ如キ、各種ノ縮布トセシハ、二百年前ヨリ起ルト云フ、其品ハ、奈良晒ト相並ビテ、越後縮ノ名ハ、四方ニ高シ、陶器ハ、加賀ノ九谷焼ヲ、第一トス、近來ハ、金澤ニ錦手ノ磁器アリ、共ニ其精巧ヲ極ム、越後モ數年前ヨリ、人家日用ノ器皿ヲ製シテ、一國ノ供給ノミナラズ、之ヲ兩羽及ビ箱館ニ販グニ至ル、其舟運ノ便ナルヲ以テナリ、漆器ハ、若狹塗山中塗輪島塗等、

製造甚ダ多シ、金澤蒔繪ハ、三百年前京都ヨリ工人ノ移住セル者、能ク其業ヲ傳ヘ、畫圖紋様ノ古風精美ヲ失ハザルハ、獨リ此地ノ製造ニ係レリ、銅器ハ、金澤高岡ノ兩地ニ於テ象嵌高彫ノ香爐、花瓶、火鉢等ヲ製ス、紙ハ、越前ノ奉書、越中ノ中折等ニテ、又釀酒製鹽ノ産アリ、富山賣藥ハ、萬金丹、返魂丹等、之ヲ四方ニ鬻キテ、五畿八道到ラザル所ナシ、其行商ノ盛ナルハ、他ニ比スベキ者ナシ、水産ハ、川ニ鮭、鱒、鮎、鱸アリ、海ニ鯽、鱈、鰺、鰯、鰯、鰯、鰯アリ、而シテ礦物ハ、越前加賀ニ金、銀、銅、鉛アリ、能登ニ石

炭アリ、越中ニ硝石、硫黄アリ、越後ハ、金銀、銅、鉛、及
 ビ瑪瑙、石炭等アリ、臭水、油ハ、上世既ニ燃水ノ稱
 アリ、即チ今ノ石油ナリ、佐渡ノ金坑ハ、採掘殆ト
 三百三十年、然レドモ三年前ノ出額ヲ見ルニ、金
 十五貫四百目、銀八百六十三貫六百目ニシテ、銅
 ハ三萬四千二百貫ノ多キニ及ベリ、

第九章

中國

山陰、山陽ノ兩道ヲ、中國ト總稱ス、本島ノ西部ニ
 亘リテ、即チ其島尾ナリ、北ハ日本海ニ臨ミ、南ハ
 瀬戸内海ニ浴フ、其幅ハ、廣キ處三十里、狹キ處十

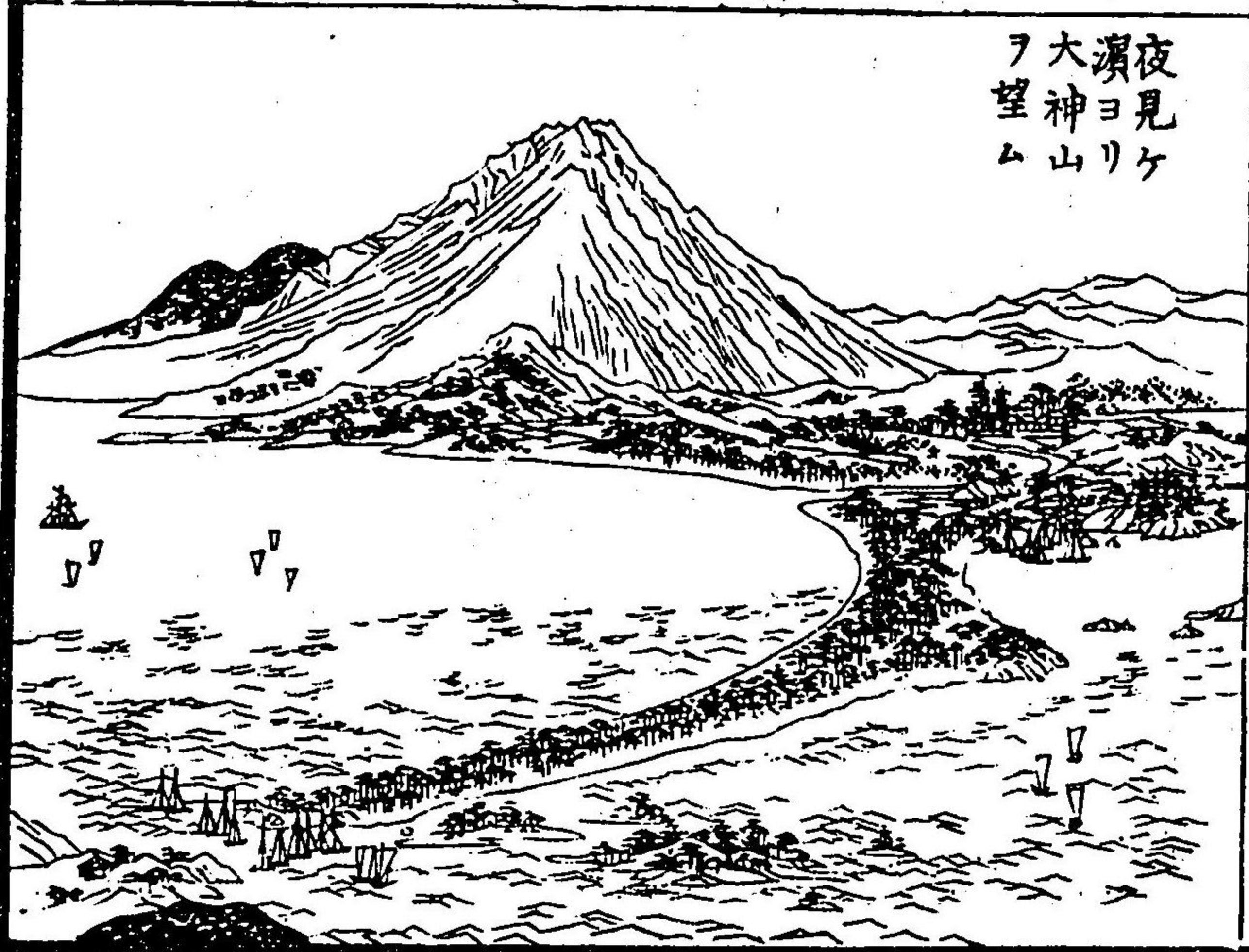
地勢

里、東ハ畿内ニ接シテ、西ニ亘ル百五十里、其中央
 ニ大山脈相列リテ、地勢ノ向背ヲ分チ、北面ヲ山
 陰トシ、南面ヲ山陽トス、
 山陰道ハ、丹波郡七、丹後郡六、但馬郡八、因幡郡八、伯耆郡六、出
 雲郡十、石見郡六、隱岐郡四ノ八國ナリ、丹波ハ、山城、攝津
 ニ接セル山國ニテ、其北ノ丹後ハ、若狹ト海岸相
 列ル、但馬、因幡、伯耆、出雲、其西ニ並ビテ、最西ノ石
 見ハ、又長門ト、沿海相連レリ、隱岐ハ、正北海上ノ
 群島ナリ、諸國共ニ山多ク、谷亦深シ、出雲、伯耆、僅
 ニ平野アリ、○氣候頗ル寒冽ナレドモ、積雪ハ、北

山

陸道ノ如ク多カラズト云フ、
 山ハ伯耆ノ大山、最モ大ニシテ、又大神山ト云フ、丹波ニ大江山アリ、丹後ニ千丈岳アリ、但馬ノ豹山モ、亦高岳ニシテ、因幡ノ那岐山ト、相並ビテ、大神山ニ連ル、出雲ノ船通山阿圖馬山、石見ノ冠岳

夜見ヨリケ
 大神山
 フ望ム



川

青野山等ハ、大神山ヨリ西ニ亘リ、共ニ大山脈中ノ連峯ニ列ル、其他ハ、畑山ハ峯丹波由良岳成相山、丹後妙見山、來日岳、但馬扇山、稻葉山、因幡阿リ、伯耆ノ美徳山、船上山ハ、大神山ト共ニ三山ノ稱アリ、出雲ノ朝日山、大國山等ハ、宍道湖ヲ夾ミテ、總テ神名火山ト稱ス、其西端ニ彌山アリ、三瓶山ハ、出雲石見ノ界ニ立ツ、矢瀧城山、大麻山、漁山等、共ニ石見ノ海岸ニアリ、
 川ハ大山脈ヨリ出デ、皆北ニ流ル、丹波ノ福知川ハ、丹後ニ入りテ、由良川トナル、其流三十里、福

知山ヨリ、十餘里ノ舟運アリ、但馬ノ城崎川、因幡ノ千代川、伯耆ノ日野川、出雲ノ神門川、石見ノ高津川等ハ、直ニ日本海ニ入ル、斐伊川ハ、出雲大川ト稱ス、宍道湖ニ注グ、以上共ニ舟運ノ利多カラズ、石見川ハ、中國第一ノ大河ニシテ、兩源アリ、共ニ山陽道ニ出テ、相合ヒテ、西北ニ環ル七十里、又郷川ト呼ブ、其河運ハ二十餘里ニ及ビテ、大ニ兩道山間ノ運輸ヲ通ゼリ、

湖沼

宍道湖頗ル大ナリ、東西四里、南北二里其水東ニ流レテ、中海ニ入ル、湖西ハ、地勢平坦ニシテ、杵築濱ニ亘リ、

其西南又神西湖アリ、此他ハ、湖山池因幡東郷伯耆波根沼石見等アレドモ、共ニ小ナリ、○温泉ハ、但馬ノ城崎ヲ良泉トス、因幡ニ岩井アリ、伯耆ニ三朝アリ、石見ニ温泉津アリ、

岬角

丹後ノ經御崎ハ、北出ノ大岬ニテ、其西ニ但馬ノ鬼門崎餘部御崎アリ、出雲ハ、地藏崎ト日御崎ト、東西ニ突き出テ、北岬ニ十六嶋崎アリ、總テ北海ノ岸ハ、斷岸相列リ、巨礁其前ニ亂立シテ、十六嶋ノ海岸、最モ嶮シ、伯耆ノ弓濱ハ、一帯ノ平砂相連ル四里、中央ニ米川ヲ通ジテ、田畝大ニ開ク、北端

ノ境浦ハ、出雲ト中江瀬戸ヲ夾ム、即チ中海ノ海門ナリ。

港灣

與謝海ハ、經御崎ノ陰ヨリ、西ニ入りテ、海灣ヲナス、宮津港其南岸ニ臨ム、中海ハ、中江海峽ヨリ入り、南北五里、東西三里、宍道湖ト相通ズレドモ、兩水鹹淡相分ル、米子安來ノ兩港、其東南岸ニアリ、灣中ハ、江島犬根島相並ブ、境浦ハ峽際、水深クシテ、大船ヲ納ルベシ、峽外又美保關アリ、此他ハ、丹後ノ由良、但馬ノ津居山、因幡ノ加露石見ノ外浦等、共ニ碇泊ノ利少ク、秋末ヨリ夏初ニ至ルマデハ、北風殊

島

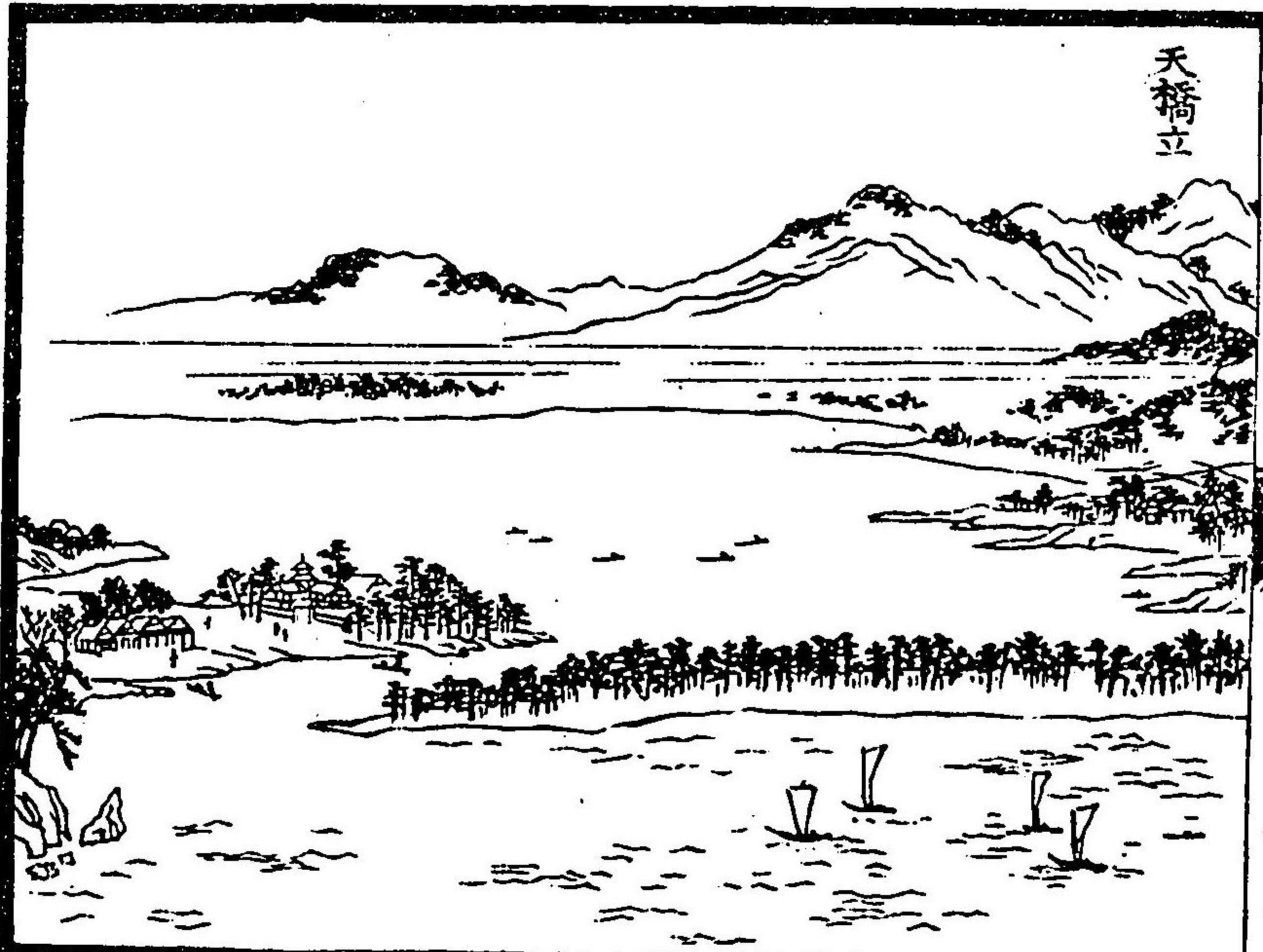
ニ烈シ、故ニ汽船ニ非ラザルヨリハ、出入進退其自由ヲ得ズト云フ。

隱岐ハ四島之ヲ島前島後ニ分ツ、出雲ノ正北海上十二里ニアリ、知夫島中島西島ハ、南ニ並ブ、是ヲ島前トス、島後島ハ、其東北三里ニ立ツ、島峯ヲ大満寺峯ト云フ、南岸ニ西郷港アリ、前後ノ際ニ、數十ノ島岐アリ、是ヲ隱岐ノ小島ト呼ベリ、

名所

名所舊蹟ハ、天橋立ヲ、日本三景ノ一トス、與謝海中ノ砂洲ニテ、松林其上ニ列ル二十七町、其幅ハ三十間ニ充タズ、灣ノ中央ヲ、横斷シテ、北ヨリ南

天橋立

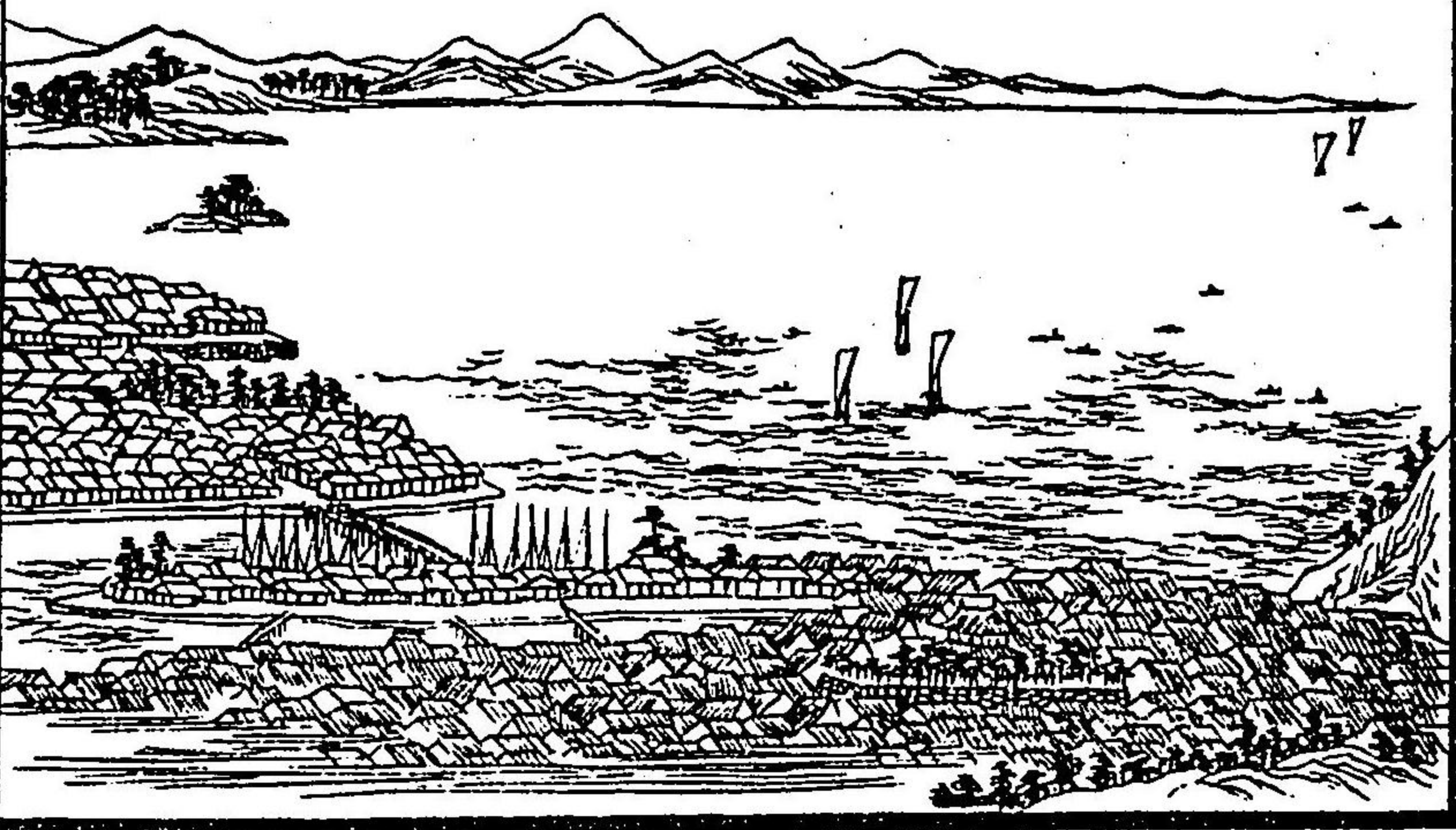


二百里、其端ハ絶エテ、小舟ヲ通ズベシ、切戸ト云フ、宍道湖モ、群山其兩岸ヲ圍ミテ、湖上ノ風景、最モ佳ナリ、因幡ノ雨瀧ハ、瀑布中ノ壯觀トス、出雲大社ハ、彌山ノ麓ニテ、杵築濱ニ臨ム、有名ノ古社ナリ、船上山ハ、後醍醐帝ノ行在趾ニテ、山下ニ名

都邑

和神社アリ、又成相寺後丹大山寺伯耆華藏寺出雲等ノ佛閣アリ、松江ハ、宍道湖ノ東北岸ニ臨ミテ、湖口ニ跨ル、人口三万、島根縣廳アリ、鳥取モ亦縣廳アリ、人口三万、囊川ニ沿ヒテ、加露港ニ至ル一里、其間、頗ル平坦ナリ、米子、宮津、共ニ繁

松江



道路

盛ナル市街ナリ、此他ハ、龜岡、福知山、丹波、邊、丹、出、石、豐、岡、但馬、濱、田、津、和、野、石見、等ノ諸邑アリ、
 道路ハ、其國々ヨリ、直ニ山陽道ニ、通路ヲ開ク者、
 多ケレドモ、大山脈ヲ貫キテ、悉ク嶮坂峻路ナリ、
 其車馬ヲ用井ルニ堪フル者、纔ニ二條ノミ、丹波、
 丹後ハ、畿内ト相接スレバ、宮津ヨリ、福知山、龜岡、
 ヲ歴テ、京都ニ至ル三十里、近來、車道開鑿ノ工事、
 ヲ起サントス、又豐岡ヨリ、生野、銀山ヲ歴テ、播磨、
 ニ至ル十二里ハ、城崎川ニ沿ヒテ、既ニ車馬ヲ通、
 ズル大道アリ、鳥取ヨリ、美作ニ至ル者ハ、國界ニ

人坂峠アリテ、尚車行ノ便ヲ得ズ、然レドモ、鳥取、
 ヲリ、米子ニ至ル道路ハ、二十四里、既ニ馬車道ヲ、
 開キテ、日々、其往復ヲナスト云フ、又米子ヨリ、日、
 野川ニ沿ヒテ、大山ノ西麓ヲ環ル十二里、是ヲ雲、
 州街道ト稱ス、美作ノ界ニ、四十曲峠アレドモ、數、
 年前、開鑿ノ功成リテ、車馬ノ通運ヲ、備前ノ岡山、
 ニ達スベシ、其米子松江ノ間ハ、往來、大率中海ノ、
 舟路ニ依レリ、又境浦ヨリ、一月四回ノ航路アリ、
 テ、赤間關ニ至ル、其水程ハ、二百三海里、二十時間、
 ニテ達スベシ、

產物

丹波烟草、丹後縮緬、但馬行李等ハ、其名頗ル高シ、縮緬ハ、大率之ヲ西京ニ送リテ、友禪漆ノ料トス、行李ハ、城崎川ノ兩岸ニ、柳ヲ植エ、其枝ヲ採リテ、衣筐ヲ製ス、故ニ柳行李ノ稱アリ、其販路ハ、烟草ト共ニ上國中國ヨリ、東北諸國ニ及ベリ、雲州木綿ハ、多産ニシテ、白子モ亦白木綿、帆木綿アリ、陶器ハ、出石ノ白磁甚ダ精巧ニシテ、出雲焼ハ、雅品ヲ以テ、稱セラル、石見ハ、三十年來其業漸ク開ケシガ、今ハ工場三十餘所アリ、製造ハ、一年八千圓ノ金額ニ及ブ、然レドモ、人家日用ノ粗器ナリ、漆

器ハ、因幡ノ山根、伯耆ノ蚊屋、兩村ノ製スル者悉ク之ヲ近國ノ日常用器ニ充テ、蠟モ亦此兩國ヨリ産スルコト頗ル多シ、出雲伯耆ハ、蜜柑、砂糖、人参ノ産アリテ、丹後、但馬、因幡ハ、各種ノ紙ヲ出ス、水産ハ、鯨、鱈、鰻、烏賊、海參等ニシテ、宍道湖ノ鱸ヲ名産トス、城崎海苔、十六島海苔等アリ、海柳ハ、因伯ノ海底ニ生ズル植蟲ニテ、其質純白ナレバ、箸ニ製シテ、白珊瑚ト稱ス、隱岐ハ、鯛、干鰯、和布、荒布ヨリ、桑板、樅板、杉板等アリ、○生野、銀山ハ、佐渡ニ次ク、礦山ニシテ、一年ニ銀四百貫、銅二千貫ヲ得

ベシ、石見ノ通摩銀山モ、亦銀銅及ビ礬石ヲ出セ
リ、伯耆出雲ノ山陽道ト相接スル山際ハ、鐵坑數
十場之ヲ採堀且製鍊シテ、畿内山陽ニ鬻グ者、一
年大率一百万貫ノ多額ニ上ルト云フ、

第十章

地勢

山陽道ハ、播磨^{十六郡}美作^{十二郡}備前^{八郡}備中^{十一郡}備
後^{十四郡}安藝^{八郡}周防^{六郡}長門^{六郡}ノ八國ナリ、播磨ハ、
攝津ニ接シ、三備及ビ、安藝周防等、其西ニアリテ、
長門ノ南部ト、共ニ瀬戸内海ニ臨ム、長門ハ、陰陽
兩道ノ西端ニ居テ、西北ハ、共ニ日本海ニ向フ、美

氣候 山

作ハ、山間ニ夾レテ、山陰ト相接ス、諸國ノ海濱ハ、
平地多ク、中央以北ハ、大率山谷相列リ、水流其際
ヨリ出テ、皆南ニ流ル、但シ三次川吉田川ハ、北
ニ環リテ、山陰道ニ入ル、即チ石見川ナリ、
氣候大率温暖ナレドモ、山間ハ、寒威頗ル強シ、
播磨ノ笠形山ハ、豹山ニ連リ、美作ノ蛭山ハ、那岐
山ノ西ニ峙ツ、備後ノ美古登山ハ、阿圖馬山ト相
並フ、安藝ノ十方山、周防ノ秘密岳等ハ、石見ノ界
ニアリ、共ニ大山脈ノ連峯ニシテ、長門ノ徳佐峯
方便山、日岳櫻山ハ、其西尾ニ列リテ、此國ノ中央

川

二亘リ、南ニ環リテ、豊浦山ニ盡ク、即チ本島ノ西南端ナリ、○播磨ニ書寫山、增位山アリ、美作ニ泉山、高峯血山アリ、備前ニ熊山、金山アリ、備中ニ吉備中山、陽生山、雞足山アリ、備後ニ蛇園山、御神山、天神岳アリ、安藝ノ阿武山、吳娑々字山ハ、中央ニ並ビ、野呂山、灰峯ハ、南端ノ海岸ニアリ、周防ノ大座山、千坊山モ、海岸ニ立チテ、其北ニ龍門、矢筈ノ諸山アリ、長門ハ、北海岸ニ高山、栗野山アリ、内海濱ニ、霜降龍王ノ諸山アリ、川ハ數十條アレドモ、大河ナシ、其中北ニ流レテ、

日本海ニ入ル者、數川アリ、備後ノ三次川ト、安藝ノ吉田川ト、相合ヒテ、石見川トナル者ヲ、兩道中ノ大河トス、又長門ノ阿武川、栗野川等ハ、皆北海ニ入ル、此他ハ、悉ク内海ニ注グ、播磨ニ、加古川、市川、揖保川、千種川アリ、美作ノ津山川ハ、備前ニ入

錦帶橋



リテ、東大川ト稱シ、真島川ハ、西大川ト呼ビ、又旭川ノ稱アリ、共ニ兒島灣ニ入ル、備中ニ河邊川アリ、備後ニ蘆田川アリ、安藝ニ大田川アリ、周防ノ岩國川ハ、錦川トモ云フ、又島田川、榎野川アリ、長門ニ厚狹川、吉田川アリ、此諸川ハ、其流路長キモ二十里ニ過ギズ、舟運モ亦從テ多カラズ、湖沼ハ、記スベキ者ナシ、温泉ハ、湯郷、奥津、美深川、俵山、張等ノミ

岬

備前ノ蕪崎、米崎、備後ノ阿武兔崎、周防ノ丸山崎、長門ノ本山崎等ハ、共ニ内海ノ岬角ニシテ、日本

瀬

海ハ、長門ノ西北端ナル川尻崎、最モ大岬ニシテ、東ニ高山崎アリ、瀬戸内海ハ、東西百餘里、其幅最モ廣キ處ハ、二十餘里ニ及ブ、東ニ播磨灘アリ、西ニ周防灘アリ、中間ハ、群島相列レドモ、亦水島灘アリ、又陸地ニ浴ヒテ、兒島灣、廣島灣、及ビ三原海峡等アリ、兒島灣ハ、兒島ノ北陰ニテ、米崎ヲ海口トス、廣島灣ハ、其海門ニ、倉橋能美ノ兩大島アリ、三原海峡ハ、備後安藝ノ間ニ亘ル四里、其前面ハ、大細島、高根島、佐木島等、相圍メリ、

内海

瀬戸内海ハ、東西百餘里、其幅最モ廣キ處ハ、二十餘里ニ及ブ、東ニ播磨灘アリ、西ニ周防灘アリ、中間ハ、群島相列レドモ、亦水島灘アリ、又陸地ニ浴ヒテ、兒島灣、廣島灣、及ビ三原海峡等アリ、兒島灣ハ、兒島ノ北陰ニテ、米崎ヲ海口トス、廣島灣ハ、其海門ニ、倉橋能美ノ兩大島アリ、三原海峡ハ、備後安藝ノ間ニ亘ル四里、其前面ハ、大細島、高根島、佐木島等、相圍メリ、

海峡

明石瀬戸ハ、明石浦ト淡路島ト、相對シテ、海峡ノ際、一里ニ充タズ、峽東ハ和泉灘ニテ、峽西ハ播磨灘ナリ、赤間關ハ、本島ト九州嶋ト、相夾ム海峡ニシテ、東口ハ周防灘ニ向フ、峽間最モ狭ク、兩岸相距ル三百間、是ヲ早鞆瀬戸ト云フ、西口ハ引島アリテ、大瀬戸小瀬戸ニ分ル、兩口ノ間二里、峽内水深ケレドモ、潮流ノ出入、極テ急駿ナリ、又音頭瀬戸アリ、灰峯ノ麓ニテ、瀬戸島ノ北岸ニアリ、平清盛ノ開鑿セシ處ニテ、長サ六町、峽際ハ百二十間ニ過キズ、然レドモ、現時新築ノ吳港ハ、此峽内ニ

港湾



赤間關

アルナリ、其他ハ、周防ニ大嶋鳴戸、上關等ノ海峡アリ、
 港湾ハ、良泊少シ、吳港ハ、海軍鎮守府ヲ置ク、江田島其西ヲ圍ミテ、灣内水甚ダ深シ、上關ハ、長島ノ東北岸ニアリ、中關ハ、周防灘ノ中央ニ出テ、其北ニ三田尻港アリ、赤間

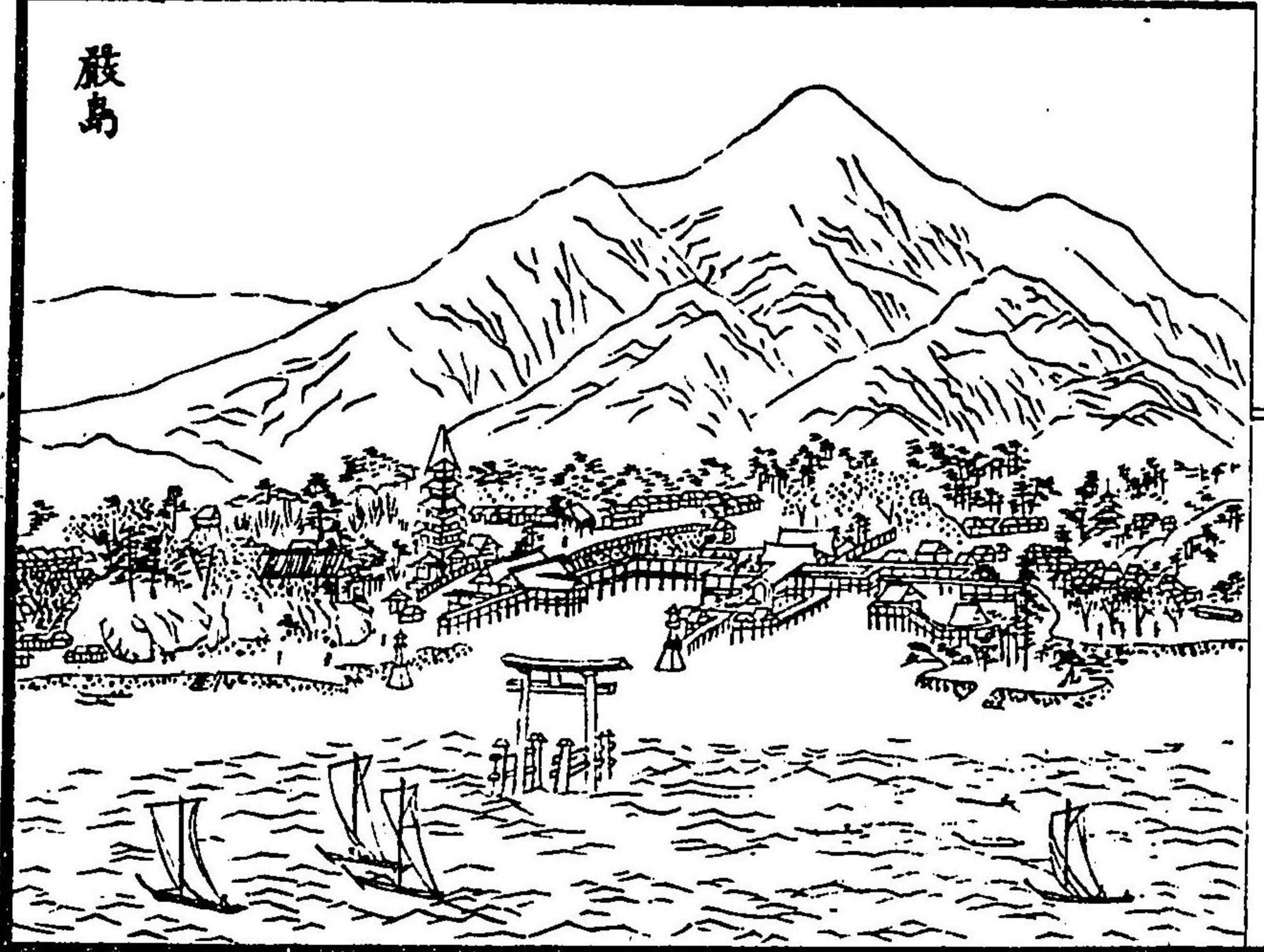
關ハ、下關トモ云フ、赤間峽際ニアリ、北海西海ヨリ、畿内、東國ニ回漕スル諸船皆此港ニ入ラザルハナシ、備後ノ尾道ハ、三原海峡ノ東ニアリ、向島其前面ヲ抱ク、灣内水亦深シ、此國又鞆津アリ、其他ハ、牛窓備前室津周防等アレドモ、共ニ大船ヲ納ル、能ハズ、

嶋嶼

内海中ニ散布スル島嶼ハ、大小七百、其中此道ニ屬スル者ハ、四百五十島ニシテ、安藝備後最モ多シ、然レドモ、建テ、一郡トスル者ハ、備前ノ兒島、周防ノ大嶋ナリ、兒島ハ、東西北七里中央ニ常山踰南北二里

珂山アリ、東北端ヲ米崎トス、又南岸ニ下津井港アリ、此島ノ西端ハ、數百年前ヨリ、淺瀬トナリテ、備中ニ連リ、其間ニ水田ヲ開キタレバ、今ハ全ク半島トナル、故ニ北岸ハ、陸地ト海灣ヲ抱ケリ、大島ハ、五十餘ノ群島ナレドモ、居民ノアル者ハ十五嶋ノミ、屋代島最モ大ナリ、東西七里西ニ嘉納山アリ、北岸ヲ大嶋鳴戸トス、長島其西ニアリ、室津ト相對シテ、海峡ヲ夾ム、即チ上關ナリ、○嚴嶋ハ、廣嶋灣中ニ立チ、島峯ヲ彌山ト云フ、江田島ハ、能美嶋ニ連リ、瀬戸島ハ、倉橋島ニ連ル、蒲刈大崎

ハ、各上下兩島アリテ、伊豫ノ群島ト相接ス、内海中兩地最モ相逼リタル處ナリ、備後ノ院島向嶋頗ル大ナリ、備中ニ水島アリ、此嶋ヨリ西南ヲ、水嶋灘トス、以上ハ瀬戸内群島ナリ、六連島ハ、赤間峽外ニアリ、燈臺ヲ置キテ、峽口ノ方位ヲ示セリ、

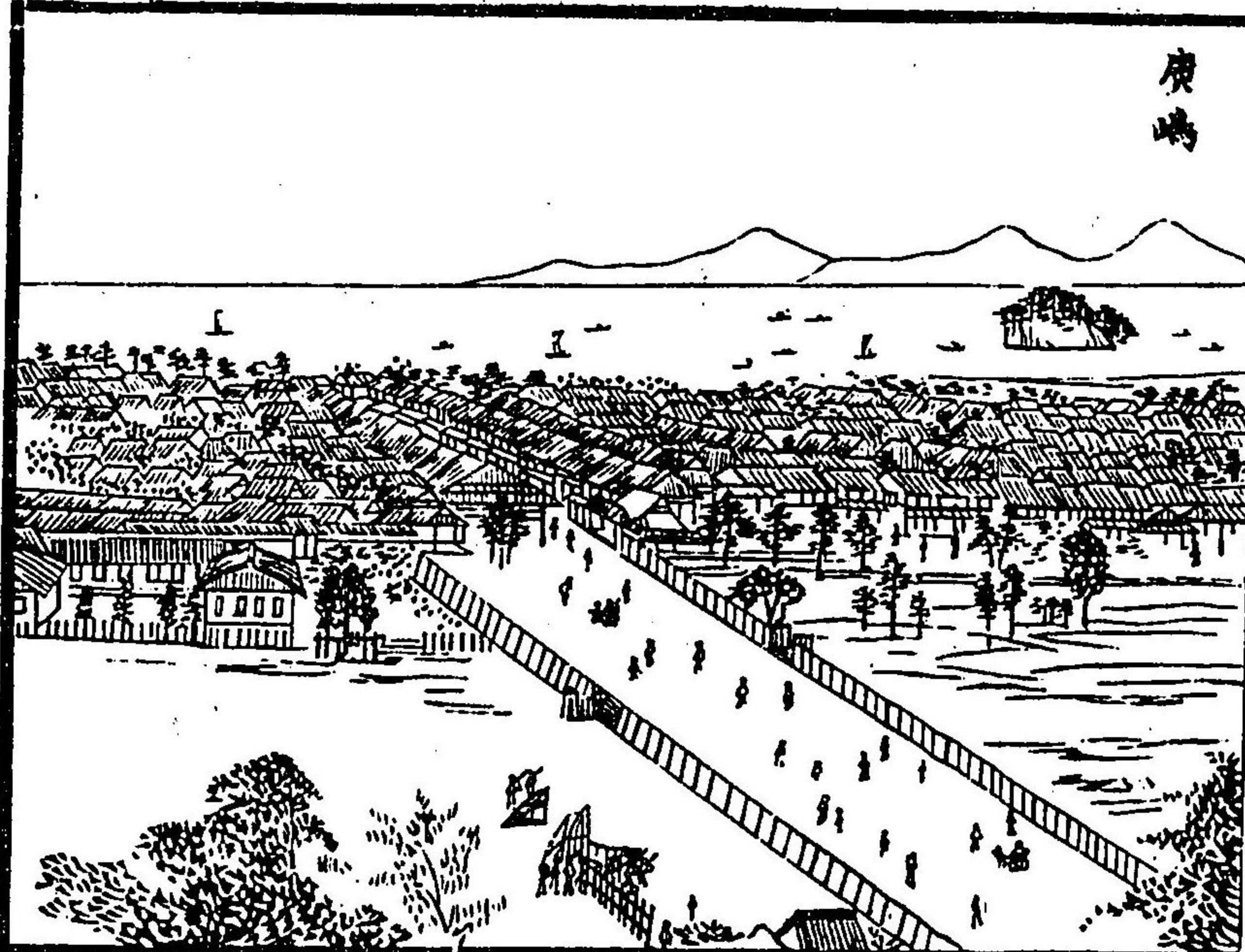


嚴島

各所

其西北ヲ響灘ト呼ブ、北ニ蓋井島アリ、角嶋ハ、川尻岬前ニアリテ、亦燈臺ヲ建ツ、北海岸ニ青海嶋大島相島アリ、其海上十里ノ孤島ヲ、見島ト云フ、居民僅ニ二千口ナレドモ、建テ、一郡トス、名所ハ、明石浦宮島ヲ第一トス、明石ノ舞子濱ハ、白砂青松相連リテ、須磨浦ニ亘リ、古ヨリ看月ノ勝地タリ、宮島ハ即チ嚴嶋ニテ、日本三景ノ一ナリ、崖下ニ嚴嶋神社アリ、海潮満ツルトキハ、社殿悉ク水上ニ泛ブガ如シ、系崎ハ三原海峡ニアリ、其風色ハ、舞子濱ニ次グト云フ、岩國ノ錦帯橋モ、

廣嶋



都邑

奇巧ヲ以テ、其名頗ル高シ、其他ハ、備中ノ合谷、備後ノ神橋、及ビ美作ノ神代洞、山伏谷等ノ奇景アリ、吉備中山ニ、吉備津神社アリ、下關ニ赤間宮アリ、寺院ハ、圓教寺、磨金山寺、備前福禪寺、備後國泰寺、藝安等ナリ、廣嶋區ハ、人口八万アリ、

大田川ノ下流ニ跨リテ、廣嶋灣ノ東北隅ニ臨ム、本城ニ鎮臺ヲ置キテ、第五軍管ヲ督ス、又縣廳及ビ控訴院アリ、此海濱ハ淺洲ニシテ、宇品嶋僅ニ小舟ヲ繫グベシ、然レドモ、吳港ト相距ル八里、此邑實ニ水陸ノ要路ニ當レリ、○岡山區ハ、人口三万、縣廳アリ、旭川ニ沿ヒテ、兒島灣ノ三番ヲ、舟泊ノ處トス、赤間關區ハ、海峽ノ北岸ニ臨ム、人口三万、赤間或ハ赤馬ト書キシヨリ、常ニ馬關ト呼ベリ、○長門ノ萩ハ、人口四万、阿武川ノ海口ニテ、北海岸ニ臨ム、山口ニ縣廳及ビ中學校アリ、三田尻

道路

ニ至ル五里、播磨ノ姫路ハ、大坂鎮臺ノ分營アリ、
 其他ハ、明石、龍野、赤穂、播磨及ビ津山、真島、美松山中備
 福山、後備岩國、徳山、備前豐浦、備前門等ノ諸邑アリ、
 道路ハ、中國街道百三十里、攝津ノ兵庫ヨリ、下關
 ニ達シ、改修功成リテ、車馬ヲ通ズベシ、近來ハ、鐵
 道ヲ敷カントシ、先ヅ神戸鐵道ヲ姫路ニ通ジ、繼
 ギテ岡山ニ及サントス、又姫路ヨリ生野ニ至ル
 十二里、岡山ヨリ真嶋ニ至ル十七里、共ニ車馬ヲ
 通ズベキ坦路アリ、又真島ヨリ嵐岳ヲ歷テ、伯耆
 ニ入ル十里、即チ雲州街道ニテ、其間ニ四十曲ノ

嶮坂アレドモ、尚車馬ヲ用井ベシ、三田尻ヨリ、鯖
 山峠ヲ歷テ、山口ニ至リ、又萩ニ至ル十三里、亦車
 道ヲ通ゼリ、○瀬戸内ノ航路ハ、大坂神戸ヨリ、中
 國西國ニ往來スル者、大率此便ニ依ル、故ニ數十
 百隻ノ小汽船、常ニ相往復シテ、各港ノ出入、極テ
 盛ナリ、神戸港ヨリ、馬關ニ至ル二百四十海里、二
 十時間ヲ費ヤスト云フ、又同港ヨリ、岡山へ六十
 五海里、廣嶋へ百五十五海里、三田尻ハ二百十八
 海里ナリ、故ニ一晝夜ノ航海ヲ歷バ、自在ニ交通
 ヲ得ベキナリ、

產物

山陽諸國ハ、古ヨリ西國ノ通路ニ當レバ、工作其
他ノ事業モ、夙ク開ケ、且地勢ノ南面セルヲ以テ、
沿海ノ郡村ヨリ、群島ノ中ニモ、沃土甚ダ多ク、木
綿烟艸、砂糖紙、茶鹽酒等ハ、殆ト産セサル地ナシ、
播磨ノ木綿ハ、大和河内紀伊ト、其名ヲ競ヒテ、晒
木綿帆木綿、及ビ綿布羅練等ヲ出セリ、又明石縮
ハ、薄地ノ縮緬ニシテ、播筑ト稱スル帶地ハ、筑前
ノ博多織ヲ模造セシヨリ、此稱アリ、姫路葦、赤穂
鹽等ハ、有名ノ良品トス、製鹽ハ、瀬戸内海ノ沿岸
極テ盛ナリ、十州鹽田會社アリテ、其煮法、包製等

ノ精良ヲ謀レリ、美作ハ山間ナレバ、鮎搗栗葛粉
ヲ、古來ノ名品トス、雲齋織ハ、津山ニテ製スル綿
布ナリ、又硯石砥石アリ、蠟石ハ、備前最モ多産ニ
シテ、近來ハ、播磨安藝ト、共ニ良材ヲ得ベシ、伊部
ノ陶器ヲ、備前焼ト稱シ、長船ノ刀劍ヲ、備前物ト
呼ブ、備後表ハ、最良ノ疊蓆ニシテ、備中ノ早島表
モ、亦多ク四方ニ輸送ス、東西京、及ビ大坂神戸横
濱等ノ都會ハ、大率此兩品ヲ用井タリ、松山ニ檀
紙アリ、鞆津ニ保命酒アリ、安藝ハ、綿布麻布、及ビ
鐵器漆器アリ、倉橋島ノ白木綿、殊ニ佳品ニシテ、

岩國縮菟鹿子、共ニ各地ノ名産トス、防長ノ兩國ハ、白木綿ノ製造、年ヲ逐ヒテ、精良ニ進ムト云フ、○大山脈ノ山間ハ、銅鐵及ビ石炭等ノ礦場多ク、安藝備後ハ殊ニ盛ナリ、内海ノ産ハ、鯛、鮪、鰯、鰯、及ビ糠蝦、海參、海苔、海菜アリ、安藝ノ牡蠣ハ、名高キ佳味ニテ、冬季ハ、之ヲ大坂、神戸等ニ送り、其販路頗ル多シ、近來ハ罐詰トシテ、海外ニ輸出スルコトモ、亦少カラズト云フ、

第十一章

南海道ハ、紀伊郡^十淡路郡^二阿波郡^十讚岐郡^十伊豫郡^十

西國

郡 土佐郡^七ノ六國ナリ、紀伊ハ、本島ノ南隅ニアリテ、既ニ畿内ノ部ニ合叙セリ、淡路ハ、瀬戸内海ノ島國ニシテ、阿波以下ノ四國ヲ四國島トス、

地勢

四國島ハ、四大島ニ於テハ、土地大ナラザレトモ、東西ハ六十里、南北廣キ處ハ四十里、狭キモ、其半ニ及ベリ、一千一百八十方里ニテ、人口ハ二百七十五万アリ、○阿波ハ、東南ニ居テ、兩面ニ外洋ヲ受ク、其西ヲ土佐トス、全ク南洋ニ向テ、讚岐ハ、内海ニ臨ム、伊豫最モ大國ニシテ、他ノ三國ト、境界相接ス、其北面ハ、讚岐ト、海岸相連ル、西面ハ九州

嶋ト、相對シテ、南隅ハ外洋ニ向ヘリ、○嶋中ノ山脈ハ、東西ニ亘リテ、地勢ヲ南北ニ分チ、其端ハ南ニ環リ、中央ヨリ、南ニ分ル、連山ト、共ニ南洋ニ突キ出デ、互ニ大ナル岬角ヲナス、東ヲ室戸崎トシ、西ヲ足摺崎ト云フ、河流ハ、山脈ノ向背ニ因リテ、大率南北ニ分レ流ル、然レ、凡、島中ノ大河ト稱スル吉野川ハ、却テ東ニ流ル、其河岸ニ平坦ナル田野アリ、又内海ノ海濱モ、平遠ノ處、多ケレバ、良灣甚ダ少シ、○氣候ハ、總ベテ、溫和ナリト雖トモ、内外ノ海濱ハ、寒暖ノ差、頗ル多シ、山中ハ、雪深

氣候

クシテ、沿海ノ地ハ、風常ニ烈シト云フ、

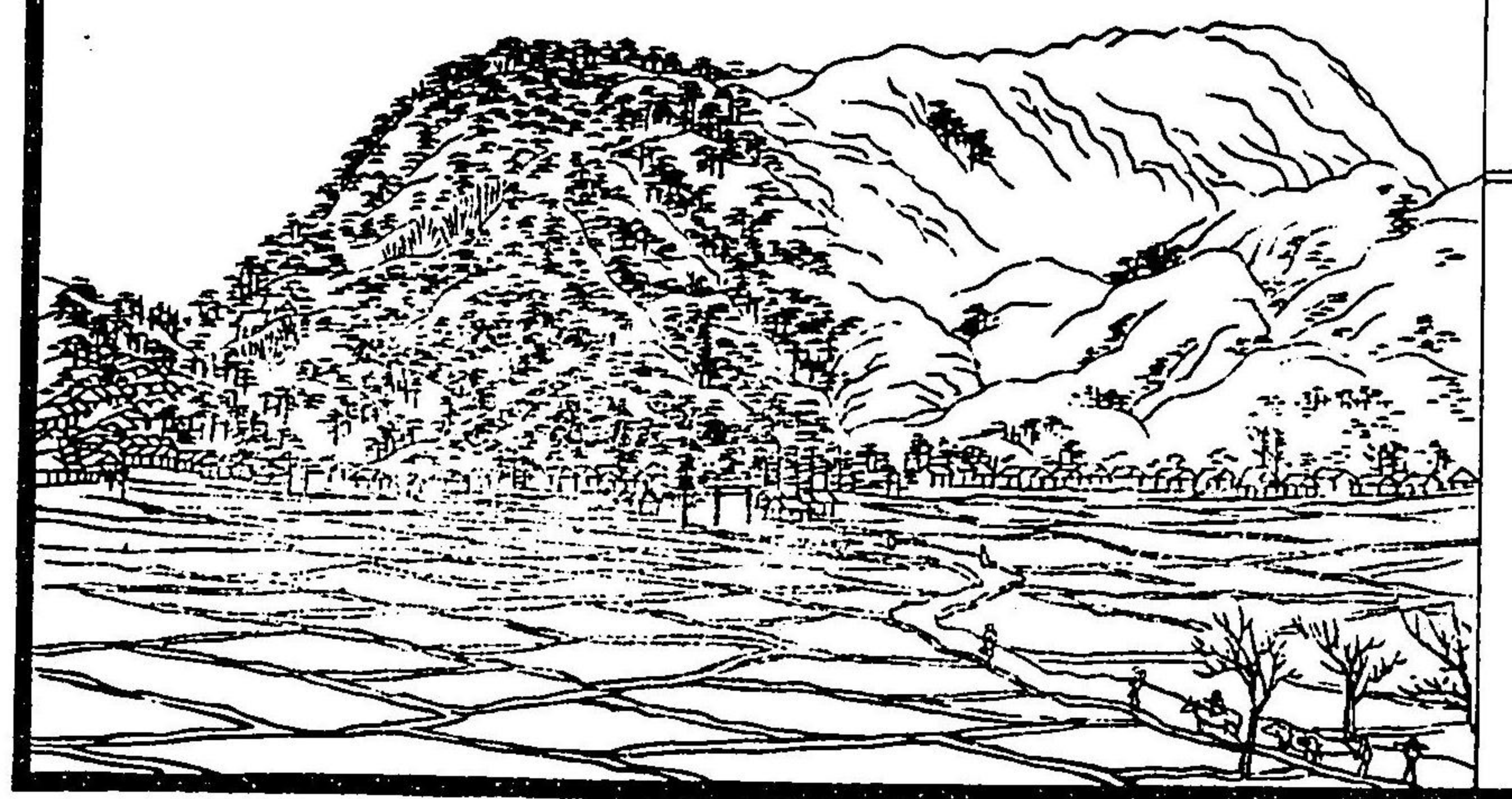
山

伊豫ノ石鎚山ヲ、四國第一ノ高山トス、其高サ四千三百五十尺、瓶森ハ、其東ニ立チテ、土佐ニ跨ル、三瀧、手筈、矢筈ノ諸山ハ、西ヨリ南ニ環リ、其山脈、亦兩國ノ界ニ亘リテ、足摺崎ニ盡ク、三峯ハ、阿土、豫三國ノ界ナリ、其東南ニ劍山阿波アリ、其脈ハ、正南ニ走リテ、京柱山、野根山ニ亘リテ、室戸崎ニ絶ス、○雲邊寺山ハ、阿讚豫ノ分界ニ立チ、中蓮寺山、大川山等、其東ニ連リテ、鳴門海峡ニ至ル、以上ハ、島中ニ亘ル本支ノ山脈ナリ、此他ハ、阿波ニ焼山

川

寺山、日峯津峯アリ、土佐ニ國見山、檜山アリ、伊豫ニ高繩山、鬼城山アリ、讚岐ノ象頭山、其名最モ高ク、飯山、白峯屋島山、八栗山等、海濱ノ上ニ立ツ、吉野川ハ、東ニ流ル、四十里、四國第一ノ大河ナレバ、坂東太郎ニ對シテ、四國次郎ト云フ、瓶森ヨ

象頭山



池沼 温泉

リ出テ、阿波ニ入りテ、伊豫ノ銅山川ヲ合セ、下流ハ舟運ヲ通ズル二十里、数派ニ分レテ、徳嶋ニ注グ、面河川ハ、石鎚山ニ出テ、土佐ノ仁淀川トナル、土佐又物部川、四万十川アリ、阿波ニ勝浦川、那賀川アリ、皆外洋ニ入ル、伊豫ノ肱川、重信川、讚岐ノ香東川、綾川、共ニ内海ニ注ケリ、松尾池、満農池ハ、讚岐ニアリ、田畝灌漑ノ用ニ充ツル者ナリ、伊豫ノ道後温泉ハ、景行帝西征ノ途次、此湯ニ浴シ給ヒシヨリ、數帝行幸アリテ、古來著名ノ良泉タリ、

岬

室戸崎、足摺崎ノ兩大岬ハ、左右相對スル三十里、其内ヲ土佐灣トス、此灣ハ、千二百年前地震ノ爲メニ、田畝陥リテ、海トナリシ者ナリ、阿波ノ蒲生田寄ハ、東ニ出デ、紀伊ト相望ム、伊豫ノ佐田崎ハ、西ニ出ヅル十八里、其幅半里、最モ狭キ處ハ、三百間ニ充タズ、岬端ハ、九州島ト、三里ノ海峡ヲ夾ム、瀬戸内海ノ南門ナリ、峡内ハ、火打灘ニシテ、周防灘ニ連ル、○伊豫ノ宮崎、讃岐ノ宮崎ハ、内海中ノ雙岬ニテ、海灣ヲ抱ク、其海上モ、亦響灘ト云フ、鳴門ハ、有名ノ海峡ナリ、阿波ノ大毛島ト、淡路島

海峡

ト相夾ム者ニテ、峡際十五町、蓋シ瀬戸内海ハ、南門三口アリテ、此口、最モ狭シ、故ニ海潮ノ出入スルニ當リ、相激シテ、其聲甚ダ高シ、因テ鳴門ノ稱アリ、○中渡瀬戸ハ、宮崎ノ東ニアリ、大嶋ト相夾ミ、中ニ兩嶼アリテ、三口ニ分ル、中口、僅ニ二百五

鳴門



淡路

港

十間是ヲ内海ノ航路トス、
 港灣ハ、巨艦大舶ヲ納ルベキ者ナシ、土佐ハ、大灣
 内ニ浦戸宇佐ノ兩港アリ、宇佐ハ、港内水深シ、浦
 戸ハ、其中更ニ小灣アリ、之ヲ吸江ト云フ、大灣外
 ハ、東ニ甲浦アリ、西ニ宿毛アリ、阿波ハ、小松島橋
 浦椿泊ノ諸港、共ニ東海岸ニ並ブ、又南海岸ニ、由
 岐那佐アリ、撫養港ハ、鳴門峽外ニ臨ミ、舟船ノ出
 入、頗ル多シ、讚岐ハ、多度津志度浦、及ビ高松、丸龜
 等アレドモ、良泊ナシ、多度津ハ、内海航路ノ必不
 船ヲ寄スル處ナレバ、舟船ノ出入、常ニ盛ナリ、伊

嶋嶼

豫ノ波止港ハ、中渡ノ峽東ニ臨ム、三津濱長濱ハ、
 火打灘ニ向ヒテ、舟ヲ留メ難シ、宇和島ハ、伊豫ノ
 西南隅ニシテ、港口ノ小嶋ヲ九島ト云フ、
 淡路島ハ、南北十三里、東西六里、東ハ和泉灘ニ向
 ヒ、西ハ播磨灘ニ臨ム、南隅ハ紀伊阿波ノ際ヨリ、
 南洋ヲ受ク、中央ニ先山アリ、北端ノ松尾崎ハ、明
 石瀬戸ヲ夾ム、東南角ヲ、生石崎ト云フ、苦島ト、由
 良戸ヲ夾ム、日本内海ノ第一要口ナレバ、岬端ニ
 砲臺ヲ置ク、門崎ハ、西ニ出テ、鳴門ヲ夾ム、門外
 ニ福良港アリ、由良港ハ、由良峽内ニ臨ミ、其北ニ

須本アリ、此島ハ、瀬戸内群島ノ大島ニシテ、以西ノ島嶼ハ、讃岐、伊豫ニ屬シテ、大小二百六十五嶋アリ、其中ニ、一郡ヲ建ツル者ハ、讃岐ノ小豆嶋ノく○小豆島ハ、東西四里南北三里播磨灘ノ西ヲ限リテ、嶋峯ヲ星城山ト云フ、西南ニ土庄港アリ、直嶋鹽飽嶋ハ、男木、女木、及ビ廣嶋、手嶋等、各十餘ノ屬島アリテ、其西ニ並ビ、備前ノ兒島ニ接シテ、兩地相逼レリ、伊豫ノ大三島ハ、大島ノ北ニアリ、伯方島、岩城島ヲ削嶋、其東北ニ並ビテ、備後安藝ノ群島ト相交ル、興居島ハ、三津濱ノ前ニ立テ、形似ヲ以テ、

名所

小富士ト呼ブ、其西北ニ、忽那怒和津和地諸島アリテ、周防ノ屋代島ニ連ル。○日振島、御五神島、伊豫卯來島、沖嶋、土佐等ハ、西南海上ニ散布ス。象頭山ノ琴平社、其名頗ル高シ、祖谷ハ、劍山ノ溪間ニアル別郷ニテ、藤橋、高橋ノ奇觀アリ、又屋島、白峯、及ビ徳嶋ノ大瀧山等、共ニ佛寺アリ、四國ハ、弘法大師ノ古蹟、甚ダ多ケレバ、巡拜スル者、常ニ絶エズ、是ヲ四國遍路八十八箇所ト稱ス。徳島ハ、人口六万、縣廳アリ、撫養港ト相距ル五里、近來ハ、吉野川ノ海口ニ、小汽船ノ出入アリ、松山

都會



高知

ハ人口三万、愛媛縣廳アリ、丸龜ト共ニ廣嶋鎮臺ノ分營ヲ置ク、市街ハ、三津濱ヲ距ル一里、東北ハ、道後ノ温泉場ト相接ス、其近地ハ、海濱ニ亘リテ、平坦ナル沃野ナリ、此國又今治西條大洲宇和嶋ノ諸邑アリ、高松ハ、人口四万五千、其繁華ハ、四國

道路

第一トス、○高知モ、人口四万五千、縣廳アリ、吸江ニ臨ミテ、浦戸ニ至ル二里、江中ノ景色頗ル佳ナリ、道路ハ、松山ヨリ、高松ニ至ル四十里、平路既ニ通ジ、又内海ノ岸ニ沿ヒテ、徳島ニ至ル十七里、總テ車馬ヲ用井ベシ、又高知ヨリ、内海岸ノ川江ニ出ツル二十里、現ニ車道開鑿ノ舉アリ、又吉野川ニ沿ヒテ、新道ヲ徳嶋ニ通セントス、共ニ山脈ヲ貫ク者ニテ、頗ル大工事ニ屬セリ、○大洲ハ、松山ノ西十四里ニアリ、此地ヨリ、宇和島ニ至ル十里、道

路尚嶮坂多シ、○海路ハ、浦戸ヨリ、神戸港ニ至ル、百四十海里、又徳島ヨリ、大坂ノ安治川口ニ至ルハ、六時間ニ達スト云フ、内海ハ、三津濱ヨリ、多度津高松ヲ經テ、神戸ニ至ル、一百四十七海里、一晝夜ニ往復スベシ、而テ、三津濱ト廣嶋トノ間ハ、六十三海里ヲ隔ツト云フ、

産物

海産ハ、外洋ニ、鯨、鯉、鰯、鮫、海參等アリ、内海ハ、鰯、鱈、鰈、鰒、蝦、及ビ海布、海苔等アリ、鯨獵ハ、土佐ヲ盛ナリトシ、鯉節モ、亦精良ニシテ、土佐節ノ名ハ、全國第一ノ品味ヲ占ム、此國、又珊瑚樹ノ産アリ

テ、近來殊ニ美質ノ者ヲ獲ルベシ、淡阿、讃豫ノ四國ハ、十州鹽田會ノ同盟ニシテ、製鹽ノ業極メテ盛ナリ、其中ニ、阿波ノ齋田鹽ヲ、赤穂ニ次ゲル良産トス、讃岐ハ、我國ニ於テ、砂糖ノ創製地ナレバ、今尚年々數十萬圓ノ多額ヲ出スト云フ、阿波ノ藍、土佐ノ紙ハ、良品ニシテ、且多産ナレバ、諸國皆其品ノ本場ト呼ベリ、藍ハ、吉野川ノ兩岸ニ培植スル者ニテ、紙ハ、高岡、幡多ノ兩郡製造最モ夥シ、土佐山中ハ、又檜杉等ノ木材アリ、別子銅山ハ、採掘頗ル盛大ニシテ、伊豫白鑛モ、亦多ク出ヅ、浮穴

二八、石炭砥石ノ産アリ、○織布ハ阿波ノ木綿織
近來盛ニ之ヲ作りテ大ニ販路ヲ開キ、阿波織ノ
名ハ殆ト全國ニ遍シ、又小倉織アリ、讚岐ニ保多
織アリ、伊豫ニ松山縞アリ、伊豫緋ハ、紋様頗ル佳
ニシテ、伊豫簾モ、亦世ニ名高シ、阿波ノ半田椀ハ、
紀州ノ黒江製ト同ジク、日用ノ粗器ニ過ギザレ
ドモ、開業以來、既ニ二百年、工人ノ其業ニ就ク者
現ニ一百三十戸アリ、又高松ニ象谷塗アリ、西條
ニ塗重箱アリ、陶器ハ、土佐ノ尾土焼、讚岐ノ屋島
焼、共ニ名品ノ稱アリシカドモ、今ハ其業盛ナラ

ズ、浮穴ノ磁器ハ、豫讃兩國ノ日用家具ニ供スト
云ス淡路ノ珉平焼ハ、文政年間ヨリ、盛ニ之ヲ製
シ、他國同製ノ者モ、淡路焼ヲ以テ、其定稱トナス
ニ至レリ、此國ノ海濱ニ、圓形小顆ノ花崗石アリ、
是ヲ淡路御影ト呼ビテ、庭園敷設ノ料ニ供セリ、

第十二章

西海道ハ、筑前郡十五筑後郡十豊前郡八豊後郡十肥前郡六十
郡肥後郡十五日向郡十大隅郡十一薩摩郡十五壹岐郡二對
馬郡二沖繩郡未定ノ十二國ナリ、兩筑兩豊兩肥、及ビ
薩隅白ノ九國ハ、一島ニテ、即チ九州島ナリ、壹岐

對馬ハ、二島ト稱シテ、正北海上ニ並ブ、沖繩ハ、西
南洋中ノ群島ナリ、

羣

九州島ハ、第三ノ大島ナリ、南北ハ八十五里、東西
ハ、廣キ處五十五里、狹キ處二十五里、幅負二千六
百十七方里ニシテ、五百五十万ノ人口アリ、北ハ
中央ニ、一岬出デ、本島ト相接ス、其東ハ、瀬戸内
海ニ臨ミ、西ハ日本海ニ向フ、東南總テ太平洋ニ
向ヒ、西岸ハ一帯、支那海ヲ受ケテ、島嶼甚ダ多シ、
○筑前、豐前ハ、正北ニ居リ、豐後、日向ハ、東洋ニ向
フ、兩肥ハ、西岸ニ並ビテ、大ナル内海ヲ抱ク、之ヲ

前海ト云フ、薩摩、大隅ハ、南隅ノ半島國ニシテ、兩
國ノ間ニ、鹿兒島灣アリ、○島中ノ連山ハ、南北ニ
亘ル者ヲ、大山脈トス、支脈ハ、東西ニ分レテ、諸國
ノ經界ヲ限リ、水流モ亦東西ニ分レ流ル、筑後、肥
後ハ、平野最モ廣シ、○氣候ハ、暖熱ニシテ、南方ノ
諸國ハ、白雪ヲ見ルコト、僅ニ高山ノ巔ニ於テス
ルノミ、

山

彦山ハ、正北ニ立チテ、豐前及ビ兩筑ノ界ニアリ、
其南ニ對スル御前岳ハ、豐後、筑後ニ跨ル、肥後ノ
阿蘇岳ハ、全島ノ中央ニ立ツ噴火山ナリ、群峯其

東南ニ重リテ、豊後日向ノ界ニ峙ツ者ヲ、祖母岳トス、白鳥峯、市房山、白髪岳等ハ、群山ノ南ニ列リ、霧島山ノ兩峯、又其南ニ聳エテ、日向大隅ニ跨ル、亦噴火山ナリ、筑前ニ寶滿背振ノ兩山アリ、相對シテ高シ、肥前ハ前海ノ岸ニ、天山、多良山、温泉岳



雲仙岳

アリ、筑後ノ屏風山ハ、其西端ヲ高良山ト云フ、肥後ハ、海岸ニ金峯山アリ、平野ニ木原山アリ、又西南ノ海岸ニ、赤松、佐敷、綱木ノ三嶺アリ、豊前ノ鹿嵐山、馬城峯等ハ、彦山ノ東ニ列リ、豊後ハ、海岸ニ由布岳、鶴見山アリ、九重山、最モ高ク、其西ニ峙チ、テ、阿蘇岳ニ連ル、日向ハ、速日岳、尾鈴山、天包山等、連山相並ビテ、其山陰ニ、高千穂、椎葉山、米良ノ三郷アリ、川中法華ノ諸山、其南ニ列リテ、南隅ニ障泥岳アリ、開聞岳ハ、薩摩富士ト云フ、南端ノ岸上ニ立ツ、西ニ野間岳アリ、又此國ノ中央ニハ、御岳

金峯等相連リ、大隅半島ノ上ニハ、高隈岳垂水岳アリ

川

千年川ハ、筑紫三郎ト稱ス、阿蘇岳ヨリ出ヅル大山川ト、九重山ニ發スル玖珠川ト、日田ニ相會シテ、西ニ流ル、三十五里、筑後ノ北境ヲ環ル、最モ長キニ因リテ、筑後川ノ稱アリ、其河口ハ、前海ノ東北隅ニテ、大川港ト呼ベリ、緑川白川、共ニ阿蘇山ニ出テ、前海ニ入ル、球摩川モ、肥後ノ大河ニシテ、其流極テ急ナリ、下流ヲ八代川ト云フ、薩摩ノ川内川ハ、其流四十里、河口ヲ京泊トス、以上ノ

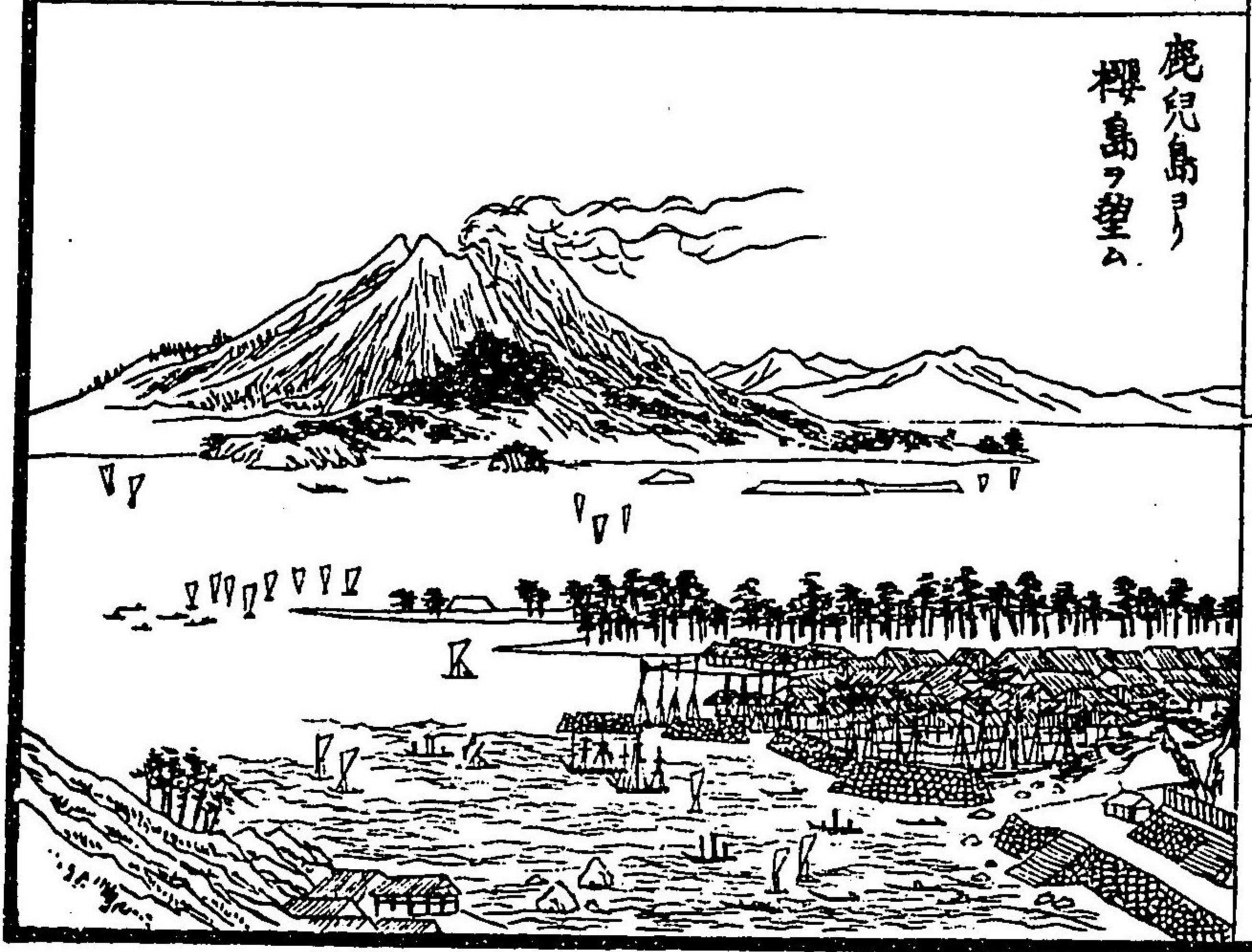
池沼

諸川ハ、皆西流スル者ナリ、日向ノ大淀川、米良川、耳川、五箇瀬川、及ビ豊後ノ大野川、大分川、共ニ東洋ニ入ル、其北流スル者ハ、筑前ノ遠賀川、那賀川、肥前ノ松浦川等、共ニ日本海ニ入り、豊前ノ山國川、驛館川ハ、瀬戸内海ニ注グ、池沼ハ、肥後ニ江津沼アリ、薩摩ニ池田池アリ、霧島山中ハ、四十八池アリト云フ、温泉ハ、湯町筑前嬉野、小濱肥前、山鹿、日奈久肥後、鐵輪、岳湯豊後、揖宿、摩鹽、浸大隅、加久藤日向等ニシテ、阿蘇、霧島兩火山ノ半腹ハ、温泉各數所アリ、

内海

前海ハ、南北二十里、其幅ハ六里ニ及ブ、肥前、其西北ヲ抱キ、肥後、其東南ヲ圍ム、筑後ハ、東北ニ臨ム、古ハ筑紫瀉ト呼ベリ、其沿海、總テ泥土ニシテ、港灣少シ、○鹿兒島灣ハ、薩摩犬隅ノ際ニ入り、南北十五里、東西五里、中央ニ櫻嶋アリ、其西岸ハ、水深

鹿兒島ヲ望ム
櫻嶋ヲ望ム



半嶋

クシテ、巨艦大船ヲ繫グベシ、即チ鹿兒島港ナリ、○八代海ハ、肥後ノ西南ニアリ、天草群島、其前面ヲ圍ミテ、東西五里、南北十五里、鯛浦ハ、彼杵入江トモ云フ、肥前ノ西北ニアリテ、大分灣ハ、豊後ノ中央ニアリ、共ニ數里ノ海灣ナリ、嶋原ハ、大ナル半嶋ナリ、島峯ハ、即チ温泉岳ニテ、噴火山ナリ、前海ノ西ニ峙チテ、南端ヲ早崎ト云フ、西南岸ヲ、島原港トス、國崎モ、亦半嶋ナリ、瀬戸内海ニ出テ、海中ニ姫嶋アリ、又南岸ハ、大分灣ヲ抱久、肥後ノ宇土モ、亦半嶋ニテ、前海ト八代海

岬

トノ間ニ出ヅル五里岬端ニ三角岳アリ
北海岸ニ三岬アリ、中央ヲ筑前ノ鐘御崎トシ、西
ヲ肥前ノ名護屋崎トス、東岬ハ門司ト云フ、即チ
北隅ノ大岬ニテ、本嶋ト早鞆海峡ヲ夾ム者ナリ、
南海岸モ、亦四岬アリ、大隅ノ佐多崎ハ九州島ノ
南端ニテ、燈臺アリ、其西ニ開聞崎坊御崎アリ、東
ニ都井崎アリ、又東岸ハ佐賀關崎出テ、四國嶋
ト海峡ヲ夾ム、峡内ヲ大分灣トス、○肥前ノ野母
崎ハ、西ニ出ヅル九里、又牛首崎ハ九州島ノ西北
隅ナリ、

海峡

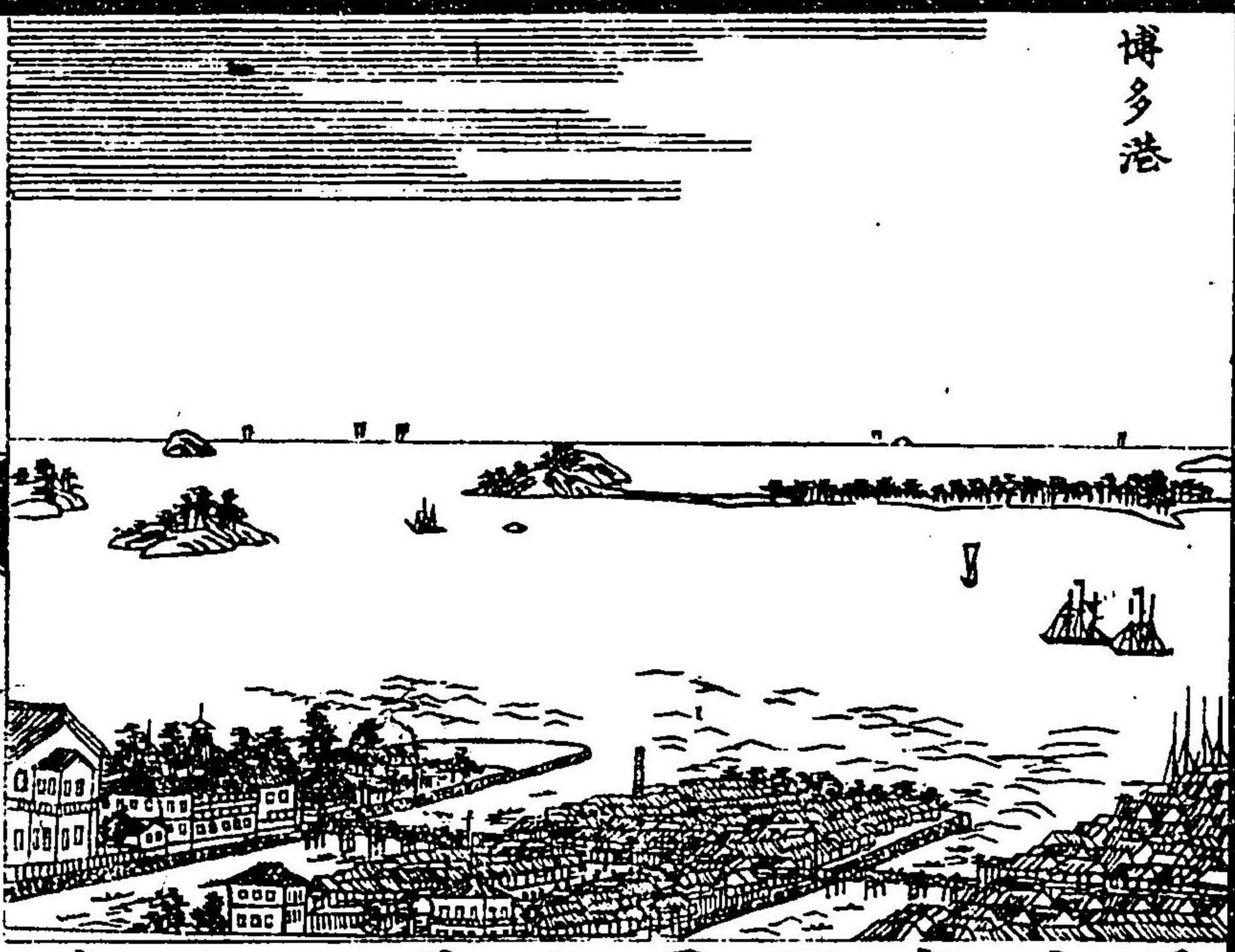
海峡ハ兩肥最モ多シ、平戸海峡ハ、牛首崎ト平戸
島ト相夾ム者ニシテ、海潮ノ進退甚ダ急ナリ、然
レドモ馬關ヨリ、長崎ニ至ル航路ニ當リ、小湊船
ハ、其潮候ヲ伺ヒテ、纜ニ通過スルモ、大船ハ、此峡
ヲ過グルコト能ハズト云フ、針尾瀬戸ハ、鯛浦ノ灣
口ニシテ、針尾島アリ、瀬詰瀬戸ハ、島原ノ早崎ト
天草島トノ間ニテ、峡際一里、即チ前海ノ西門ナ
リ、三角瀬戸ハ、三角岳ト、大矢野島ト相夾ム、島ノ
西岸ハ、又天草上島ト、柳瀬戸ヲ夾メリ、共ニ前海
ト、八代海ト、相通ズル海峡ナリ、黒瀬戸ハ、八代海

ノ南門ニシテ、薩摩ノ西北端ト、長嶋トノ際ニアリ、○根占海峡ハ、兩岸相距ル三里、鹿兒島灣ノ海門ナリ、山川津、其西岸ニ臨ム、佐賀海峡ハ、兩岬相距ル三里、此峽ハ、古名ヲ速吸門ト稱ス、九州島ト、四國嶋ト相對スル處ニテ、關崎ノ東一里ニ、高嶋アリ

港灣

長崎港ハ、野母崎ノ東北ヨリ、海灣深ク入りテ、港内ハ、巨船大艦モ、亦甚カ安穩ナリ、港口ニ、高島香焼島等、相並ビ、伊王島ニ、燈臺ヲ置ク、此港ハ、元龜中ヨリ、外國船ノ來泊スル處ニテ、最モ良港ノ稱

博多港



アリ、佐世保港ハ、針尾峽外ニアリ、新ニ海軍鎮守府ヲ置ク、長崎ト、海上相距ル、四十六海里、陸路ハ、早岐ヲ經テ、彼杵ニ至ル八里、博多港モ、亦上世ヨリ、外船ノ來リ集リシ處ニテ、水深カラザルモ、東西二里ニ亘リ、殘島志賀嶋、其海門ニ並ブ、門外ニ

玄界嶋アレバ、其海上ヲ玄界灘ト云フ、島原ハ前海ノ良灣ニテ、三角港モ、亦碇泊ノ利アリ、鹿兒島ハ、灣内廣ク、水亦深シ、日向ニ油津、細島ノ兩港アリ、佐賀關モ、亦舟泊ノ利アリ、

嶋嶼

嶋嶼ハ、九州ニ屬スル者千六百三十餘島、其中一千島ハ、肥前ニアリ、然レドモ、一郡ト建ツル者ハ、肥後ノ天草、薩摩ノ甕嶋、大隅ノ屋久種子、及び大嶋ナリ、○天草ハ、東西兩嶋ニ分ル、其際ニ本渡瀬戸アリ、故ニ東嶋ヲ瀬戸上ト云ヒ、西嶋ヲ瀬戸下ト云フ、西嶋頗ル大ナリ、東西六里 南北九里東岸ニ帽子岳

アリ、西北ノ岬陰ニ、富岡港アリ、又南端ノ牛深ヲ良港トス、○甕嶋ハ、上中下ノ三島ニテ、京泊ノ西六里ニアリ、下甕嶋稍大ナリ、東西二里 南北三里種子島ハ、南北十四里 東西三里熊毛郡ニテ、屋久島ハ、方四里馭謨郡ナリ、共ニ佐多崎ノ南十里ニ並ブ、屋久ノ島峯ヲ、八重岳ト云フ、○大嶋ハ、屋久嶋ノ西南洋中五十里ニアリ、大島喜界島徳島永良部島與論島等ノ群島ヲ合セテ、新ニ大島郡トナス、湯灣岳大徳島剝岳徳島等、頗ル高シ、大熊龍郷久慈ノ諸港ハ、大嶋ニアリ、又名瀬ニ、鹿兒島縣支廳ヲ置ク、○寶七島ハ、大島

ノ東北二亘リテ、硫黄嶋ニ連ル、此諸島ハ、薩摩ニ
 屬ス、硫黄島ハ、坊御崎ノ正南十里ニアリテ、寶嶋
 ト相距ル五十里、其間ニ七島相並べバ、海上ヲ七
 嶋灘ト呼ブ、○肥前ノ群島ハ、其大ナル者ヲ平戸
 福江ノ兩島トス、平戸ハ、安満岳、白岳アリ、海峡ニ
 臨ミテ、平戸港アリ、福江ハ、其西南十里ニアリ、久
 賀奈留宇久中通ノ四島、其東北ニ列ル、故ニ五島
 ト總稱ス、福江島ニ、富江港アリ、此他ハ、加部、加唐
 等ノ諸島、共ニ正北ノ海上ニ散布セリ、
 壹岐ハ、名護屋ノ岬北七里ニテ、方四里ノ孤島ナ

三嶋

リ、志原岳アリ、勝本港ハ、北岸ニ臨ミ、西岸ニ湯野
 浦郷野浦アリ

對馬ハ、壹岐ノ北十二里ニ並ブ、兩嶋ニ分レ、南ヲ
 上島ト云フ、東西三里、南北五里、北ヲ下島ト云フ、
 東西四里、南北十里、兩島ノ際ハ、大船越瀬戸ニテ、
 峽西ハ大ナル海灣ナリ、淺茅浦ト云フ、灣内頗ル
 廣ク、水亦深ケレバ、大艦巨舶モ、自由ニ碇泊スベ
 シ、上嶋ニ、白岳有明山アリ、東岸ノ嚴原ニ、長崎縣
 ノ支廳アリ、下島ハ、三岳高ク峙チ、北端ノ鰐浦ハ、
 朝鮮國ノ釜山浦ト相望ム、其際十二里、是ヲ對馬

沖繩

海峽ト云フ、日本海ト支那海トノ分界ナリ。
 沖繩ハ、大小五十五ノ屬島アリ、沖繩島ハ北部ニ
 居テ、最モ大ナリ、東北ヨリ、西南ニ亘ル二十七里、
 其幅ハ、廣キ處十里、狹キ處一里ニ過ギズ、國頭中
 頭島尻ノ三部ニ分チテ、尚郡制ヲ建テズ、國頭恩
 那名護佳楚及ビ辨岳ヲ、島中ノ五岳トス、西岸ノ
 那霸港ニ、沖繩縣廳及ビ熊本鎮臺ノ分營アリ、其
 東北ヲ首里トス、舊琉球ノ王城ナリ、北岸ニ運天
 港アリ、慶羅麻久米ノ諸島ハ、那霸ノ西ニ並ブ、宮
 古石垣ノ諸島ハ、西南洋中ニアリ、總テ之ヲ先島

羣

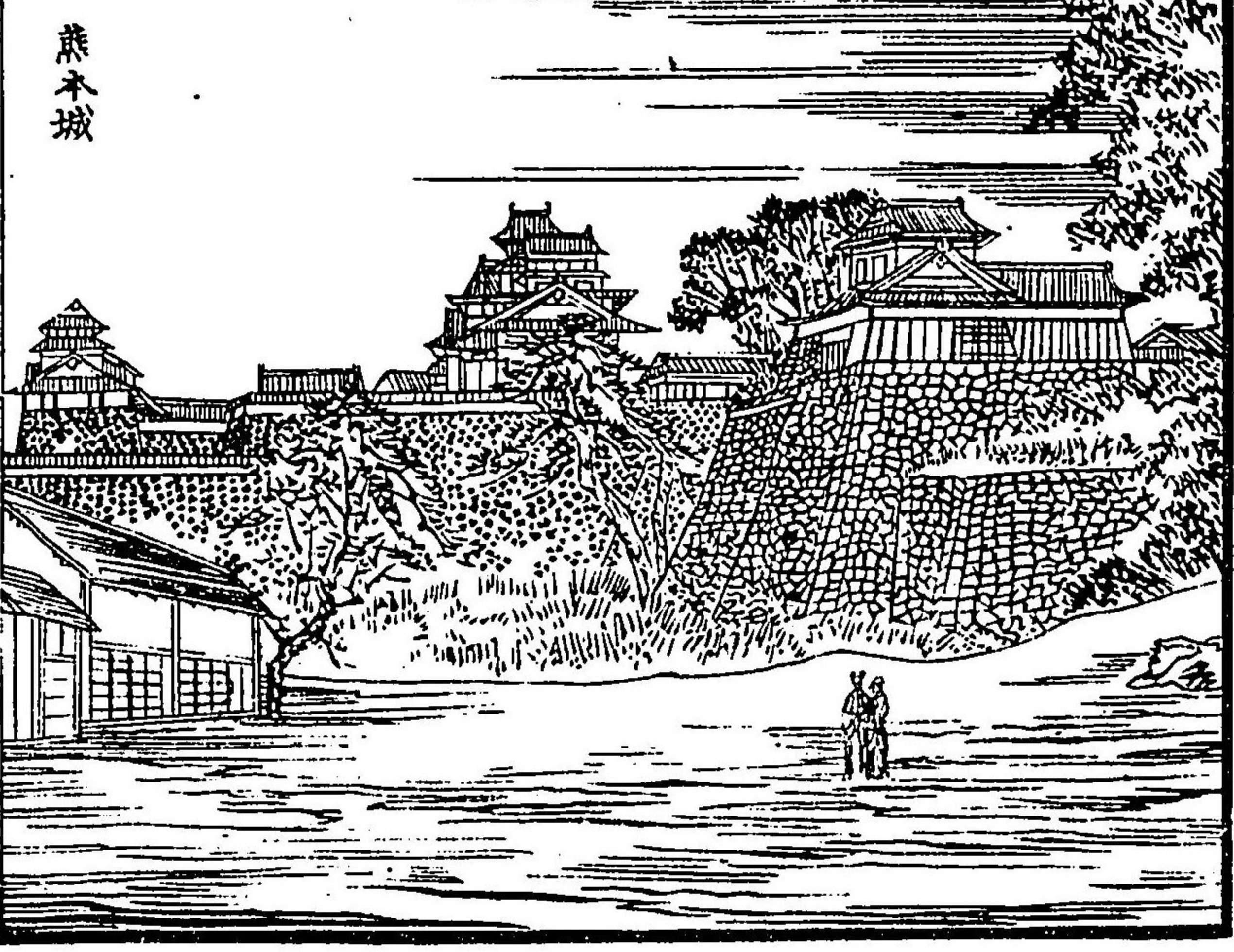
ト呼ブ、宮古ハ、沖繩ト相距ル六十六里、石垣ハ、又
 其西南二十六里ニアリテ、於茂登岳頗ル高シ、其
 西ニ接シテ、入表島アリ、南ニ波照間島アリ、最西
 ノ與那國島ハ、支那ノ臺灣嶋ト相望ム、其際二十
 八里アリ、此群島ハ、大島寶島ト相連リテ、三百里
 ノ間ニ並ビ、太平洋ト支那海トノ經界ニ亘レリ、
 四時、暖熱ニシテ、春秋ハ烈風大ニ起リ、年々其害
 ヲ受クルコト少カラズ、

名所舊蹟ハ、筑前最モ多シ、大宰府趾ニ、宰府神社
 アリ、香椎宗像箱崎櫛田ノ諸社モ、其名頗ル著ル

博多灣ノ海濱ニ元姪松原香推松原等アリ、奈多濱ハ、灣ノ北岸ヨリ一條ノ砂洲相連リテ、志賀嶋ニ接ス、海中道ト云フ、又西隅ノ大門崎ハ、崖下ノ洞門、最モ奇觀ナリ、筑後ノ日向神山、及ビ豊前ノ山國谷モ、亦泉石ノ奇勝アリ、肥後ノ五箇莊ハ、白鳥峯下ニアリ、米良推葉山ト同ジク、深山中ノ別郷タリ、神代三世ノ古蹟ハ、薩摩大隅、其山陵ヲ存ス、宇佐神宮ハ、官幣大社ニシテ、又彦山神社、共ニ豊前八代宮菊池社、共ニ肥後及ビ聖福寺、筑前善導寺、肥前福濟寺、肥前等アリ、

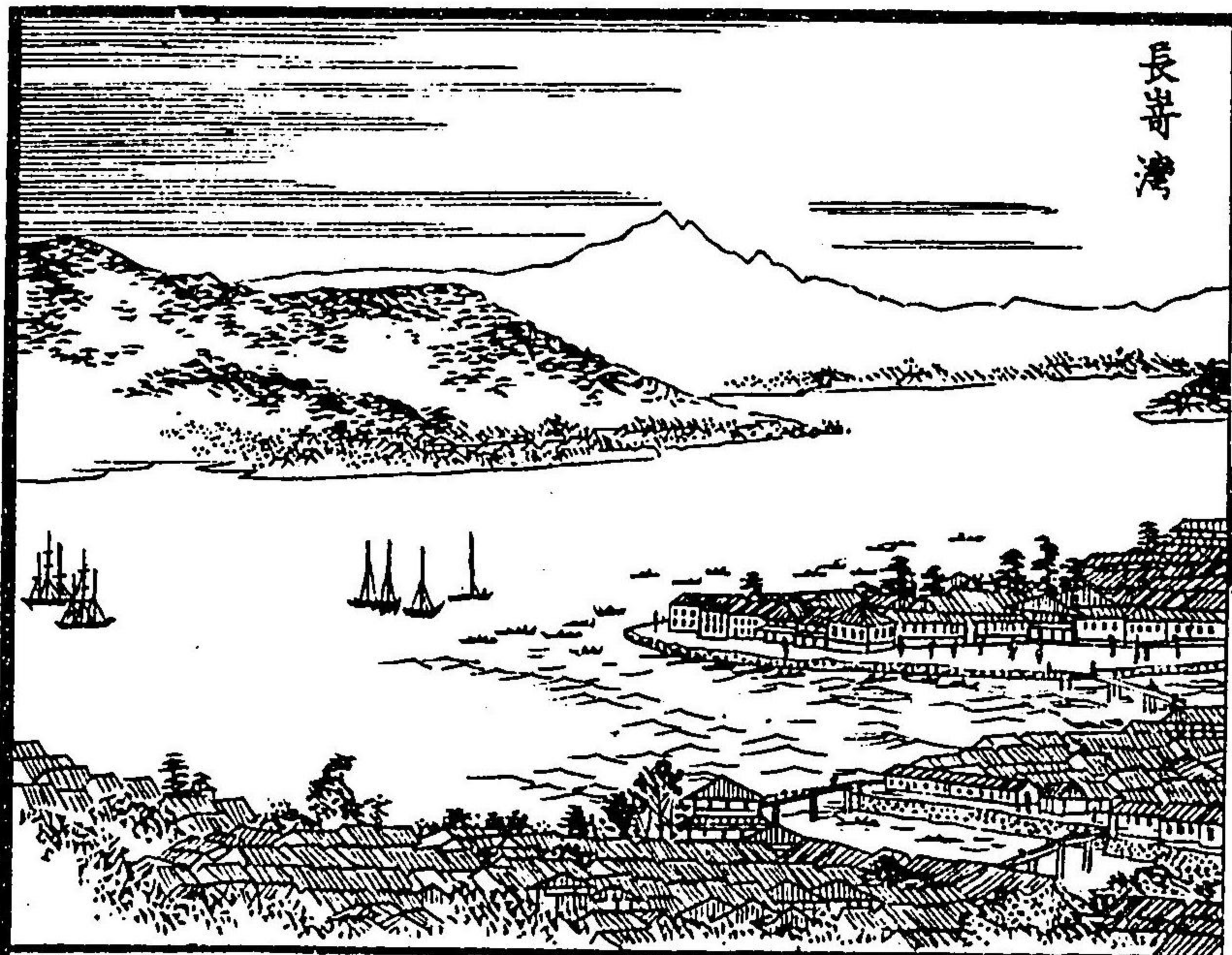
都會

九州島ノ大邑ハ、區ト稱スル者三處、其人口、共ニ五万アリ、福岡區ハ、博多灣ノ東南岸ニ臨ミ、那珂川ヲ夾ミテ、河東ヲ博多トシ、河西ヲ福岡トス、縣廳及ビ熊本鎮臺ノ分營アリ、古ヨリ有名ノ都會トス、熊本區ハ、白川ニ沿ヒテ前海ノ岸ナル百貫



熊本城

長崎灣



港ト、相距ル二里、本城ニ
 鎮臺ヲ置キテ、第六軍管
 ヲ督ス、縣廳及ビ高等中
 學校アリ、長崎區ハ、五港
 ノ一ニシテ、縣廳及ビ控
 訴院アリ、佐賀モ縣廳ア
 リ、人口三万ニテ、前海ノ
 北岸ニ接ス、鹿兒島ハ、人
 口五万五千、亦縣廳アリ、
 宮崎ハ、大淀川ノ海口ニ

道路

沿ヒ、大分ハ、大分川ノ河口ニ臨ム、共ニ縣廳アリ、
 小倉ハ、赤間海峡ニ對シテ、下關ト相距ル二里半、
 熊本鎮臺ノ分營アリ、此他ハ、仲津前豐唐津前肥久留
 米、柳河後瓊白杵、竹田後豐八代人、吉後肥等ノ諸邑アリ、
 小倉ヨリ、博多、熊本ヲ歷テ、鹿兒島ニ至ル一百六
 里、是ヲ九州街道トス、八代以北更ニ山嶺ナシ、長
 崎街道ハ、博多ヨリ、佐賀、大村ヲ歷テ、長崎ニ至ル
 四十五里、鯛浦ノ北岸ナル、彼杵以東ハ、車馬ヲ通
 ズベシ、又南岸ノ時津ハ、彼杵ト、兩岸相距ル六里、
 時津ハ、長崎ノ北三里ニアリ、故ニ往來、此舟路ニ

依ル者、常ニ多シ、又熊本ヨリ、大分ニ至ル三十里、此路ハ、九州島ノ東西ヲ貫ク者ナレドモ、尚重山深谷ノ際ヲ亘ル者トス、又筑後川ニ沿ヒテ、久留米ヨリ、日田ニ至ル坦路アリ、日田ヨリ、山國川ニ從ヒテ、仲津ニ出ヅル一路ハ、車行ヲ得ル難シ、兩路、各十三里、此路ハ、前海ト瀬戸内海トノ間ニ通ズル者ナリ、近來九州鐵道ノ工事ヲ起サントス、先ヅ小倉ヨリ、三角港ニ至ル者ヲ、本線トシ、支線ハ、佐賀早岐ヲ經テ、長崎ニ通ゼシムルト云フ、○博多熊本ノ間ハ、山鹿三池ノ兩路各世アリ、平坦

ナレバ、往來共ニ便ナリト雖ドモ、其他ハ、海路ニ就クテ、優レリトス、西北ハ、長崎港ヨリ、博多ニ至ル百零五海里、十時間ヲ以テ達スベシ、馬關へハ、更ニ六時間ヲ費スベシ、又同港ヨリ、直ニ鹿兒嶋ニ至ルハ十五時間、其海里ハ、百六十二里ニテ、前海ニ入レバ、三角へ六十海里、島原へハ、六海里ヲ加ヘ、大川港へハ、二十八海里ヲ加フト云フ、○東南ハ、佐賀關ヨリ、細島へ六十六海里、又鹿兒島へハ、二百十六海里、而テ瀬戸内ノ航路ハ、同關ヨリ、直ニ神戸ニ至ル、一晝夜ヲ費ヤスト云フ、

產物

石炭最モ良品ニシテ、採出モ亦甚ダ夥シ、筑後ノ三池ハ、官行礦場ニテ、一年採ル所六千六百萬貫ト云フ、肥前ノ高島ハ、最良ノ無焰炭ニテ、出額モ少カラズ、天草島亦多産ナリ、西國ニテハ、石炭ヲ以テ、人家日用ノ燃料ニ充ツル者、年既ニ久シ、金銀ハ、薩摩ノ山ノ野ヲ、第一トシ、汽罐水車ヲ用井テ、淘汰製煉ノ用ニ備フ、此國及ビ豊後ハ、錫鉛ニ富ミ、火山火島ヨリハ、多ク硫黄ヲ出ダス、陶土ハ、天草島ノ出ス所、其質良ニシテ、其産甚ダ多シ、諸國ノ陶工、殆ト此産ヲ用井サル者ナシ、此他ハ、銅、

鐵及ビ綠礬等アリ、植物ハ、米穀菓實木材藥品等、甚ダ多シ、肥後米ハ、尾張米ト、其名ヲ競フベシ、氣候暖熱ナレバ、朱欒子龍眼肉橄欖等アリ、山國谷ノ杉、霧島山ノ檜ハ、有名ノ良材ナリ、屋久島ノ杉ハ、一種ノ理紋アリテ、世ニ稱セララル、諸國共ニ櫃樹ヲ植エ、其實ヲ以テ、蠟ヲ製ス、筑前蠟燭、其名頗ル高シ、砂糖モ、諸國共ニ多産ニシテ、大島郡ハ、盛ニ黒砂糖ヲ出セリ、苙草ヲ以テ、疊表ヲ織ルコト最モ多シ、寶七島ノ創製ナレバ、之ヲ七島筵ト呼ベリ、烟草ハ、肥前肥後薩摩ノ産、共ニ良質ナレド

モ、大隅ノ國府ヲ、最上品トス、海産ハ、壹岐平戸、及
 ビ五島ノ鯨獵ヲ、最モ盛ナリトス、甌島ノ鯨節ハ、
 最モ多産ニテ、薩摩不獵ナシノ諺アルニ至ル、又
 前海ニ、鱈魚海茸ノ産アリ、鯛、鯽、鮫、鱈、鰻、鱈、鰯、鰯、鰯、鰯、
 及ビ鰻、雲丹、鮪、脯等アリ、屋久島ノ鰻ハ、介色殊ニ美
 ナレバ、之ヲ服飾ノ釦ニ製シテ、近來屋久貝ノ名、
 頗ル高シ、陶器ハ、肥前ヲ第一トス、其工場ハ、五十
 處アリ、有田ノ産、最モ精美ナリ、數年前ヨリ、外國
 輸出ノ道ヲ開キテ、其品更ニ美ヲ盡セリ、薩摩燒、
 及ビ肥後ノ八代燒モ、亦一種ノ佳品トス、布帛ハ、

博多ノ唐織ヲ、第一トス、小倉木綿ト、共ニ諸國ノ
 摸造スル者モ、博多織、小倉織ノ名ヲ、其布ニ冠ラ
 スルニ至ル、久留米、熊本、鹿兒島ヨリ、木綿、絹ヲ出
 シ、綿段通ハ、佐賀ヲ其創製トス、沖繩島ハ、上布、琉
 球、紬、及ビ木綿、絹ヲ製シ、又泡盛酒、朱塗ノ漆器等
 アリ、

第十三章

北海道ハ、渡嶋郡六、後志郡十七、膽振郡八、石狩郡九、天鹽郡六
 北見郡八、日高郡七、十勝郡七、釧路郡六、根室郡五、千島郡九ノ十
 一國ナレドモ、千島ハ、別ニ東北ニ連ル群島ナリ、

地勢

蝦夷島ハ、第二ノ大島ニシテ、中ニ十國アリ、南北百二十里、東西八百七十里ニ及ブ、五千一百九方里アレドモ、人口ハ、三十万ニ充タズ、其中、十三萬餘口ハ、渡島一國ニアリ、此島ハ、上世ヨリ、夷地トシテ、之ヲ省ミズ、然レドモ、其南端ハ、四百年前ヨリ、田野開ケ、村里相連ル、又文化中ヨリ、大ニ開墾ノ舉ニ就キ、明治二年ニ至リ、始テ北海道ノ稱ヲ建テ、十國ニ分チ、开拓使ヲ置キテ、大ニ耕殖漁獵及ビ製産ノ業ヲ勸メシム、十五年分チテ札幌箱館根室ノ三縣トナシ、ガ、十九年、再合セテ北

海道廳ヲ置ク

膽振日高十勝釧路ノ四國ハ、太平洋ニ向ヒ、後志石狩天鹽ノ三國ハ、日本海ニ臨ム、北見ハ、一帯ニ蝦夷海ヲ受ケ、根室ハ、東北ニ向ヒテ、大灣ヲ開ク、西南ハ、地勢相逼リテ、其端ヲ渡島トス、○嶋中ハ、高山大川相列リテ、其間ニ、平原沃野、甚ダ多キモ、氣候寒冽ニシテ、秋季ヨリ、春中ニ及ブマテ、山野ハ、雪埋メ、河海ハ、氷結ブ、故ニ水陸共ニ其交通ヲ絶ツコト、往々アリト云フ、

山

山ハ、石狩天鹽十勝夕張ノ諸大山、相重リテ、中央

二高シ、釧路ノ阿寒岳ハ、其東北ニ並ブ噴火山ナリ、後志岳ハ、西南ニ立チテ、蝦夷富士ノ稱アリ、渡嶋ニ、駒岳アリ、膽振ニ、白岳アリ、北見ニ、沙里岳アリ、根室ニ、目梨岳アリ、後志ハ、海岸ニ雷電山積丹岳、頗ル高シ、

川

川ハ、石狩川ヲ、本邦第一ノ大河トス、西ニ流ル、百六十七里、空知雨龍夕張ノ諸川、皆會ス、其北ニ天鹽川アリ、亦西流七十里、後志堀株利別ノ諸川ト、共ニ日本海ニ入ル、十勝川釧路川阿寒川モ、亦大ナリ、皆太平洋ニ注ク、其他ハ、北見ニ、常呂川網

湖沼

走川アリ、日高ニ、沙流川、新冠川等アリ、湖沼ハ、海濱殊ニ多シ、東岸ニ厚岸沼アリ、根室灣ニ、楓蓮沼アリ、北海濱ノ猿間沼、最モ大ナリ、山中ハ、支笏沼、白沼、阿寒沼等アリ、支笏ハ、千歳川トナリテ、夕張川ニ合フ、温泉ハ、常山溪石狩川汲島阿寒路等アリ、

岬角

宗谷崎北見ハ、正北ニ出テ、襟裳崎高日ハ、正南ニ長シ、納紗布崎室根ハ、東端ニテ、知床崎北見ハ、東北ニアリ、西端ハ、神威崎後志最モ高ク、其北ニ幌威崎天塩アリ、惠山崎ハ、東南ノ岬角ニテ、陸奥ノ恐山ト相望ム、

岬上ハ、噴火山ナリ、

灣

根室灣ハ、納紗布崎ト、知床崎ト、遙ニ相望ミテ、大
灣ヲナス、中央ニ野付崎アリテ、國後島ト相對セ
リ、内浦ハ、渡嶋膽振ノ間ニ亘ル海灣ニテ、駒岳ト、
室蘭港ノ繪巴崎ト、其海門ヲ夾ム、相距ル十二里、
松前海峽ハ、此島ト本島ト相夾ム者ニテ、東西二
十里、其幅ハ、五里ヨリ、十里ニ至ル、日本海ト、大平
洋ト、相通ズル處ナリ、宗谷海峽ハ、宗谷崎ト、魯西
亞國ノ薩加連島トノ際ニテ、兩岬相距ル十二里、
瑤瑤瑁海峽ハ、納紗布ノ岬前ニ、水晶嶋アリテ、峽

海峽

際甚ダ狹ケレドモ、根室

千島ノ航路ニ當リテ、岬

上ニ燈臺ノ設アリ、

港灣

箱館島渡ハ、有名ノ良港ナ

リ、松前海峽ノ中央ニア

リ、箱館山出テ、海灣ヲ

抱ク、灣廣クシテ水深シ、

小樽後志ハ、其港口北ニ向

ヒテ、碇泊ノ利少シ、東岸

ノ室蘭膽振厚岸劍路共ニ良

八景地誌要略 内國誌下



灣ナリ、根室ハ、灣内ノ小港ニテ、大船ヲ納レ難シ、然レドモ、東北ニ於テ、他ニ要港ナシ、

嶋嶼

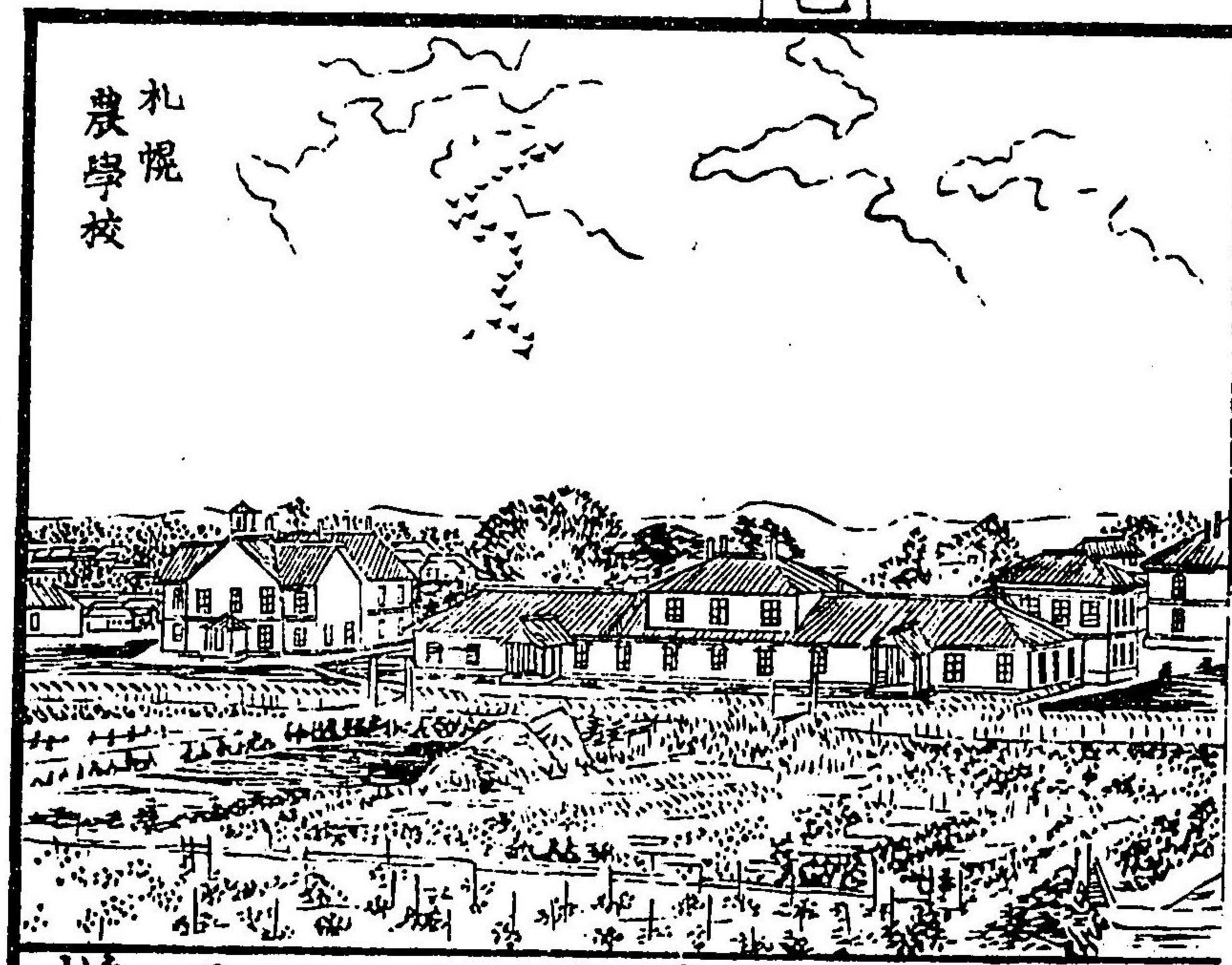
千島ハ、大小三十一島、相連リテ、三百里ノ間ニ亘リ、太平洋ト、蝦夷海トノ經界ニ立チ、各島互ニ海峡ヲ夾ミテ、海潮ノ流路、其順逆ヲ定メズ、且海霧常ニ鎖シケレバ、航海者、深ク其危害ヲ戒ムト云フ、各島ノ峯ハ、大率噴火山ニシテ、火焰高ク雲霧ノ上ニ輝ク、其岸下ハ、總テ良灣ニ乏シク、新知嶋ノ振富港、得撫嶋ノ小舟港、纔ニ碇泊ノ用ニ供スベシ、西南ノ色丹國、後擇捉ノ三島、合セテ一千餘

ノ嶋民アレドモ、得撫以北ハ、悉ク無人ノ嶋嶼ナリ、最端ノ占守嶋ハ、魯西亞ノ堪察加岬ト、相對ス、其北ニ洗戸島アリ、○禮文、利尻、奥尻ノ諸島ハ、共ニ日本海上ニ並ブ、

名所

名所舊蹟ハ、素ヨリ記スベキ者ナシ、沙流川ノ岸ニ、源義經ノ城趾アリ、西海岸ニ、辨慶崎アリ、共ニ口碑ニ傳フル所ナレド、今尚義經明神ト稱シテ、土人ノ尊崇スルコト、最モ謹ムト云フ、札幌神社ハ、新ニ造營セシ處ニテ、有珠ノ善光寺、様似ノ等樹院、厚岸ノ國泰寺ハ、共ニ文化元年ノ建立ニ係

都邑



札幌農學校
レリ、其他ハ、箱館ニ稱名
寺、福山ニ光善寺、小樽ニ
量徳寺等アリ、
札幌區ハ、北海道廳、及ビ
農學校屯田兵營アリ、此
道ハ、第七軍管ニ屬スレ
ドモ、未ダ鎮臺ノ設ケナ
シ、豊平川ニ沿ヒテ、運河
ヲ石狩川ニ通ジ、西ハ小
樽ト相距ル十里、又東岸

道路

ノ白老ニ至ル十七里、○箱館區ハ、人口四万五千、
五港ノ一ナリ、北海道支廳、及ビ控訴院等アリ、此
他ハ、小樽、及ビ福山、江差島渡ノ三邑アルノミ、
道路ハ、箱館ヨリ、札幌ニ至ル、東西兩路アリ、東路
ハ、内浦ノ南岸ナル森村ニ至ル十一里、又室蘭ヨ
リ、白老千歳ヲ經テ、札幌ニ至ル三十四里、馬車道
ヲ開キテ、室蘭ニ汽船ヲ備フ、西路ハ、内浦ノ岸ヨ
リ、黒松内山道ヲ過ギテ、西海岸ノ潮路ニ出テ、又
余市峠ヲ超エテ、小樽ニ至ル六十二里、尚嶮坂峻
路多シ、又小樽ヨリ、鐵道ヲ札幌ニ通ジ、又空知ノ

幌内ニ達ス、通計二十三里、札幌小樽ノ間ハ、日々
數回ノ往復アリ、又札幌ヨリ、宗谷ニ至ル、八十五
里ニシテ、根室ヘハ、百四十里ナリ、海路ヲ取レバ、
箱館港ヨリ小樽ニ至ル、二百二十海里、二十時間
ニテ達スベシ、宗谷ハ、更ニ百五十海里ヲ加フ、同
港ヨリ室蘭ニ至ル、七十九海里ニシテ、根室ヘハ、
二百九十五海里アリト云フ。

產物

水産ハ、鯧、鮭、鱒、鱈、鮪、鮑、鮓、牡蠣、河豚、鯨、鰯、及ビ昆
布、細布、海菜等ニテ、魚類ハ、干物トシ、鹽引トシ、又
魚粕トシテ、四方ニ送ル者、數百万石、殊ニ乾鰯煎

海鼠、昆布ノ三種ハ、支那輸出ノ一大良産ナリト
云フ、其物産ノ價額ハ、一年大率金四百万圓ヲ下
ラズ、抑モ本道ハ、我國ノ北門ニシテ、且ツ府庫ト
モ稱スベキ土地ナレバ、山野開拓セザル可ラズ、
人民増殖セシメザル可ラズ、故ニ本年四月、特ニ
從來ノ稅則ヲ改メテ、民力ヲ養ハシム、蓋シ舊稅
ヨリ、五十餘万圓ヲ減ゼシナリ、他日、益其業ノ盛
大ニ赴クヲ期スベシ、陸産ハ、幌内ノ石炭ヲ、第一
トス、又硫黃、石油ヨリ、木材最モ富メリ、動物ハ、熊
羆、鹿、馬、及ビ臘、虎、膾、膈、海豹、海獺等アリ、十餘年

前ヨリ、禾穀ノ培植ヲ謀リテ、大豆小豆燕麥蕎麥
麻胡麻蜀黍薯蕷ノ類、年々其收穫ノ數ヲ加フ、製
造品ハ、麥酒肝油砂糖韋草蠶糸紡織等ノ諸工場
アリ、龜田ノ製氷場ハ、其製造實ニ巨大ニシテ、夏
季ニ至レバ、全國ノ都邑ニ於テ、函館氷ノ招牌ヲ、
掲ケザル處ナカルベシ、

小學地誌要略卷二終

明治二十年五月十八日版權免許
同 年六月 出版

定價金拾七錢五厘

編纂者 東京府平民 大槻修二

出版人 茨城縣士族 淺草區北富坂町二十五番地 關谷末松

發兌 文榮堂

大賣捌 星文館



神田區山本町二十五番地
福岡縣福岡區下名島町

